

施策の概要 (PLAN)			主管課	教育総務課		
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして			関係課	市民課、学務課、指導課、図書館	
No. 施策名	10-1 小・中学校					
施策の分野	1 教育環境の整備の推進	2 学力向上・健全育成の推進	3 特別支援教育の推進	4 地域と学校の連携の強化	5	
施策の展開	学校教育の場においては、学校を含めた地域のちからによって、児童・生徒を見守りながら、それぞれの個性や能力を高めることが必要ですが、基本となるのは基礎学力の向上であり、全力をあげて基礎学力の向上を実現するとともに、一人ひとりの生きる力を伸ばしていきます。					
<長期総合計画P17>						

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標	①	だれでもトイレの設置数(校数)	目標	校	—	23	23	23	24
			実績	校	22	23	23	23	
			進捗率	%	—	95.8%	95.8%	95.8%	
	②	児童・生徒の不登校率(中学校3.00%以下)	目標	%	—	抑 3.00	抑 3.00	抑 3.00	抑 3.00
			実績	%	3.42	3.85	3.92	4.24	
			進捗率	%	—	77.9%	76.5%	70.8%	
	③	コミュニティ・スクールの学校経営協議会の開催回数	目標	回	—	94	94	94	94
			実績	回	92	92	91	106	
			達成率	%	—	97.9%	96.8%	112.8%	
	④	特別支援学級(固定制)における個別の教育支援計画の作成割合	目標	%	—	100	100	100	100
			実績	%	99	100	100	100	
			進捗率	%	—	100.0%	100.0%	100.0%	

施策内事業の集計			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	総コスト計		千円	2,763,854	2,932,875	3,135,567	2,838,631	
事業費		千円	2,617,511	2,781,362	2,987,234	2,687,516		
人件費		千円	146,344	151,512	148,333	151,115		

施策の成果についての総括 (CHECK)				
成果	目標達成度合い	一定の成果が上がっている	理由	特別支援学級における個別の教育支援計画作成や教育環境の整備等は計画通り進捗しており、一定の成果が上がっていると評価しました。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆大規模改造工事(五小、十小)を実施し、教育環境の整備を図りました。 ◆通学路への防犯カメラ設置事業を推進し、新たに16台の防犯カメラを設置し、児童・生徒の安全の確保を図りました。 ◆教育相談室での面接相談や、スクールカウンセラーによるカウンセリング、あゆみ教室での相談等により、教育に関する問題の解消及び不登校児童・生徒の学校復帰に向けて支援に取り組みました。 ◆コミュニティ・スクールとなっている11校において、地域に開かれた学校づくりを進めました。 ◆特別支援学級(固定制)における個別の教育支援計画の作成割合100%を達成することができました。 			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆問題行動や家庭環境を起因とした貧困・虐待など、複雑化した児童・生徒に関わる諸問題への対応が一層求められています。 ◆地域人材の育成やスキルアップなどの取組を継続的に推進し、引き続き、学校・家庭・地域が育て合い、子どもの成長を支える活動の維持・充実を図ることが必要です。 ◆施設面では今後さらに地域防災拠点としての機能強化や快適性も求められているほか、老朽化した施設の更新等を検討していく必要があります。 			

施策の方向性 (ACTION)					
事務事業の動向	拡大 7 本	維持 44 本	改善 0 本	縮小 2 本	廃止 1 本
施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度に改訂した教育振興基本計画に基づき、児童・生徒の学力の向上、社会性の育成、心身の健全な成長のための教育活動を推進していきます。 ◆平成27年度に策定した特別支援教育総合推進計画後期計画の着実な推進に努めるとともに、すべての児童・生徒に良好な教育環境を提供できるよう事業を推進していきます。また、特別支援教育総合推進計画(第二期)前期計画を策定します。 ◆コミュニティ・スクール、学校支援ボランティア、放課後子ども教室、青少年対策地区委員会活動等、様々な地域と学校との連携・協働の取組を維持・推進し、地域の教育力の充実を図っていきます。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校では、3月から5月まで臨時休業としましたが、基本的な感染症対策を継続するなど感染拡大防止に努めながら授業を再開し、今後も新しい生活様式を踏まえて教育活動を継続していきます。 ◆GIGAスクール構想の実現に向けて、一人一台の端末の導入及び学校ネットワーク環境を整備します。 				

令和元年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和2年度 の動向	施策の 分野
1	指導課	教職員研修・研究活動事業	6,825	5,302	1,523	維持	2
2	指導課	総合的な学習の時間等の活用事業	3,053	1,530	1,523	維持	2
3	指導課	小・中学校音楽鑑賞教室・連合音楽会事業	6,832	6,070	762	維持	2
4	指導課	公立学校教職員(都費負担)人事給与事務事業	34,502	5,565	28,937	維持	2
5	指導課	特別支援教育推進事業	39,297	35,870	3,427	維持	3
6	指導課	特別支援教育推進事業〔プール指導補助員〕	1,585	824	762	維持	3
7	指導課	特別支援教育推進事業〔特別支援教育支援員〕	17,319	13,511	3,808	維持	3
8	指導課	教育相談室運営事業	46,386	42,578	3,808	維持	3
9	指導課	特別支援教育体制整備事業	5,947	2,139	3,808	維持	3
10	指導課	特別支援教育体制整備事業〔特別支援教育総合推進計画の策定〕	3,699	1,796	1,904	拡大	3
11	指導課	特別支援教育体制整備事業〔特別支援学級の専門性向上〕	2,102	198	1,904	廃止	3
12	指導課	コミュニティ・スクール推進事業	5,977	4,454	1,523	拡大	4
13	指導課	ティーチング・アシスタント配置事業	46,281	45,520	762	維持	2
14	指導課	スクールソーシャルワーカー活用事業	14,212	13,451	762	維持	3
15	指導課	スポーツ教育推進関連事業	5,509	4,748	762	維持	2
16	指導課	帰国児童生徒教育の推進事業	5,760	5,151	609	縮小	3
17	指導課	いじめ防止対策推進事業	661	280	381	維持	2
18	指導課	スクール・サポート・スタッフ等配置事業	23,873	22,350	1,523	維持	2
19	指導課	小学校教育指導用図書・児童用副読本給与事業	8,106	5,060	3,046	拡大	2
20	指導課	小学校学校経営協力者会議事業	967	358	609	維持	4
21	指導課	小学校教育研究負担事業	2,127	1,366	762	維持	2
22	指導課	小学校外国語活動事業	20,001	18,858	1,142	維持	2
23	指導課	中学校教育研究負担事業	1,234	854	381	維持	2
24	指導課	外国人英語指導助手事業	11,382	10,620	762	維持	2
25	指導課	中学校教育指導用図書・生徒用副読本給与事業	3,756	1,472	2,285	維持	2
26	指導課	中学校学校経営協力者会議事業	584	204	381	維持	4
27	指導課	中学校部活動事業	10,196	9,476	720	拡大	2
28	指導課	中学生「東京駅伝」関連事業	864	103	762	維持	2
29	学務課	心身障害児就学事業	17,746	12,415	5,331	維持	3
30	学務課	小学校管理事業	220,748	218,083	2,665	維持	1
31	学務課	小学校施設維持管理事業	225,661	224,138	1,523	拡大	1
32	学務課	小学校校具備品整備事業	28,448	26,925	1,523	維持	1
33	学務課	通学路防犯設備整備事業	10,012	6,966	3,046	縮小	1
34	学務課	小学校教育振興事業	149,125	146,079	3,046	維持	2
35	学務課	小学校就学援助事業	76,061	72,253	3,808	維持	1
36	学務課	小学校就学奨励(特別支援学級)事業	5,098	3,956	1,142	維持	3
37	学務課	小学校特別支援学級運営事業	40,347	38,824	1,523	維持	3
小計①			1,102,282	1,009,345	92,937		

令和元年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和2年度 の動向	施策の 分野
38	学務課	小学校移動教室運営事業	22,352	20,067	2,285	維持	2
39	学務課	中学校管理事業	63,145	60,480	2,665	維持	1
40	学務課	中学校施設維持管理事業	214,562	213,039	1,523	維持	1
41	学務課	中学校校具備品整備事業	13,457	11,934	1,523	維持	1
42	学務課	中学校教育振興事業	99,947	96,901	3,046	維持	2
43	学務課	中学校就学援助事業	63,283	59,475	3,808	維持	1
44	学務課	中学校就学奨励(特別支援学級)事業	4,772	3,630	1,142	維持	3
45	学務課	中学校特別支援学級運営事業	6,889	5,366	1,523	拡大	3
46	学務課	中学校移動教室運営事業	13,673	12,912	762	維持	2
47	学務課	学校給食センター更新事業	9,792	5,984	3,808	拡大	1
48	教育総務課	教育委員会事務局(教育部)運営事業[教育委員会交換物集配事業]	4,550	4,334	216	維持	1
49	教育総務課	小学校職員関係経費	48,448	47,914	533	維持	1
50	教育総務課	小学校施設管理事業	607,719	586,163	21,556	維持	1
51	教育総務課	中学校職員関係経費	20,664	20,131	533	維持	1
52	教育総務課	中学校施設管理事業	522,813	514,077	8,736	維持	1
53	市民課	人権の花事業	94	18	76	維持	2
54	図書館	学校図書館との連携推進事業	20,188	15,744	4,443	維持	2
小計②			1,736,348	1,678,171	58,177		
合計(①+②)			2,838,631	2,687,516	151,115		

事務事業評価票

事務事業コード	100704	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	教職員研修・研究活動事業				
担当課	指導課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 国・都でも実施	
目的	教職員の研究・研修を支援することにより、教育活動の充実と資質の向上を図る。										
対象	市立小・中学校教職員							対象数 783人			
令和元年度の事業内容	各校で校内研修会を実施し、必要に応じて講師への謝礼を支出したほか、研究推進校等への研究費、市主催の初任者研修会等の謝礼金についても支出した。令和元年度は、校内研修会を89回、市主催の研修等を57回実施し、教職員全員が1回以上受講した。										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価
総コスト(千円)	7,644	8,181	6,825		① 研修実施回数	目標値	110	113	89		達成
経費	事業費	6,146	6,684			実績値	110	113	89		
	人件費	1,498	1,497		(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
財源	国都支出金	714	1,091		② 単位あたりコスト	千円	69	72	77		効率性
	その他	0	0			増減率	—	4.2%	5.9%		下がった
	一般財源	6,930	7,090		令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00					

事務事業コード	100705	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	総合的な学習の時間等の活用事業				
担当課	指導課		事業開始年度	平成14年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施	
目的	総合的な学習の時間を充実させ、児童・生徒の総合的な能力向上や学生ボランティア活動の活性化を図る。										
対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒及び学生ボランティア							対象数 14,155人			
令和元年度の事業内容	小・中学校の各校で週2時間程度総合的な学習の時間を設け、その中で講師等を招いた。また、学生ボランティアについては、令和元年度は延べ6,417時間活動し、謝礼として記念品を渡した。										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価
総コスト(千円)	3,206	2,898	3,053		① 学生の延べ活動時間	目標値	8,000	8,000	8,000		おおむね達成
経費	事業費	2,275	1,969			実績値	7,513	7,468	6,417		
	人件費	932	928		(単位) 時間	達成率	93.9%	93.4%	80.2%		
財源	国都支出金	0	0		② 単位あたりコスト	千円	0.4	0.4	0.5		効率性
	その他	0	0			増減率	—	-9.1%	22.6%		下がった
	一般財源	3,206	2,898		令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.10	0.05	0.10	0.05	0.20	0.00					

事務事業コード	100706	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	小・中学校音楽鑑賞教室・連合音楽会事業				
担当課	指導課		事業開始年度	昭和40年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施	
目的	生の音楽を聴くことにより、児童・生徒の情操を高め、音楽鑑賞のマナーを養う。										
対象	小学校5・6年生の児童、中学校2年生の生徒							対象数 4,689人			
令和元年度の事業内容	令和元年5月にルネこだいら大ホールにおいて、国立音楽大学による音楽鑑賞教室を行った。11月に同所で小学生による連合音楽会を行った。										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価
総コスト(千円)	6,344	6,523	6,832		① 音楽鑑賞教室及び連合音楽会開催日数	目標値	3	3	3		達成
経費	事業費	5,595	5,775			実績値	3	3	3		
	人件費	749	749		(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
財源	国都支出金	0	0		② 単位あたりコスト	千円	2,115	2,174	2,277		効率性
	その他	0	0			増減率	—	2.8%	4.7%		変わらず
	一般財源	6,344	6,523		令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00					

事務事業評価票

事務事業コード	100707	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	公立学校教職員(都費負担)人事給与事務事業					
担当課	指導課		事業開始年度	昭和23年度	[実施の形態]	その他	[実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 民間でも実施					
目的	人事管理及び給与支給事務等を適正に執行する。											
対象	公立小中学校都費負担教職員(学校給食センター職員含む)							対象数				783人
令和元年度の事業内容	都費負担教職員の任免、分限、懲戒の内申及び服務、人事考課に関すること。給料、手当、旅費等の支給、福利厚生に関すること。再任用・非常勤教員・特別支援教室専門員、非常勤講師等に関すること。教職員に係る調査及び統計等。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	32,391	39,276	34,502	① 教職員数	目標値	761	759	769	達成			
経費	事業費	2,423	9,328		5,565	実績値	761	759			769	
	人件費	29,968	29,948	28,937	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 上がった		
財源	国都支出金	2,406	9,136	5,356	② 単位あたり コスト	千円	42.6	51.7	44.9			
	その他	0	0	0		増減率	—	21.6%	-13.3%			
	一般財源	29,985	30,140	29,146	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	4.00	0.00	4.00	0.00	3.80	0.00						

事務事業コード	100709-1	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	特別支援教育推進事業					
担当課	指導課		事業開始年度	昭和50年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 市要綱等 [主体の多様性] 市のみ実施					
目的	特別支援学級児童等の身辺介助と安全管理を図り、特別支援教育を推進する。											
対象	特別支援学級児童・生徒及び肢体不自由の児童・生徒							対象数				226人
令和元年度の事業内容	(1)小学校特別支援学級児童の身辺介助と安全管理のため、介助員を配置した。 (2)中学校特別支援学級生徒の身辺介助と安全管理のため、宿泊行事に介助員を配置した。 (3)肢体不自由の児童・生徒の身辺介助と安全管理のため、介助員を配置した。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	36,933	40,824	39,297	① 延べ介助員 人数	目標値	4,200	4,606	4,398	おおむね達成			
経費	事業費	33,561	37,455		35,870	実績値	4,207	4,467			4,162	
	人件費	3,371	3,369	3,427	(単位) 人	達成率	100.2%	97.0%	94.6%	効率性 変わらず		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	9	9	9			
	その他	0	0	0		増減率	—	4.1%	3.3%			
	一般財源	36,933	40,824	39,297	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.45	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00						

事務事業コード	100709-2	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名	特別支援教育推進事業[プール指導補助員]					
担当課	指導課		事業開始年度	平成7年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠] その他 [主体の多様性] 市のみ実施					
目的	児童・生徒の安全を確保し、適切な水泳指導を実施する。											
対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒							対象数				14,155人
令和元年度の事業内容	授業の水泳指導では、2学級以下で指導を行う場合及び身体に障がいのある児童・生徒が在籍している場合にプール指導補助員を配置した。また、夏季休業日中の水泳指導では、必要に応じてプール指導補助員を配置した。令和元年度は、プール指導補助員を延べ549時間配置した。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	2,009	1,982	1,585	① 延べプール 指導補助員 配置時間	目標値	700	700	700	おおむね達成			
経費	事業費	1,260	1,233		824	実績値	840	822			549	
	人件費	749	749	762	(単位) 時間	達成率	120.0%	117.4%	78.4%	効率性 下がった		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	2	2	3			
	その他	0	0	0		増減率	—	0.8%	19.8%			
	一般財源	2,009	1,982	1,585	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

7	事務事業コード	100709-3	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 特別支援教育推進事業〔特別支援教育支援員〕						
	担当課	指導課		事業開始年度	平成26年度		〔実施の形態〕	直営		〔実施の根拠〕	市要綱等〔主体の多様性〕市のみ実施		
	目的	発達障がい等の児童・生徒および在籍学級への支援をする。											
	対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒								対象数			14,155人
	令和元年度の事業内容	発達障がい等の児童・生徒に対して特別支援教育支援員を配置し、当該児童・生徒及び在籍する学級への教育的支援を行う。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	14,446	17,220	17,319		① 延べ支援員 配置時間	目標値	10,800	10,800	10,800		達成	
	経費	事業費	10,700	13,477	13,511		実績値	9,712	11,874	11,633			
		人件費	3,746	3,744	3,808		(単位) 時間	達成率	89.9%	109.9%	107.7%		
	財源	国都支出金	0	0	0		② 単位あたり コスト	千円	1	1	1		効率性
その他		0	0	0		増減率		—	-2.5%	2.7%		変わらず	
一般財源		14,446	17,220	17,319		令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00							

8	事務事業コード	100710	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 教育相談室運営事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	平成元年度		〔実施の形態〕	直営		〔実施の根拠〕	市要綱等〔主体の多様性〕国・都でも実施		
	目的	教育に関する問題の解消及び不登校児童・生徒の学校復帰を図る。											
	対象	児童・生徒と保護者（「あゆみ教室」に通室する児童・生徒と保護者を含む）								対象数			42,465人
	令和元年度の事業内容	教育相談室に相談員を配置し、相談活動やプレイセラピー等の面接相談を延べ4,191回行った。また、教育支援室「あゆみ教室」に相談員と指導員を配置し、相談を受け、学習指導や生活指導を行った。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	42,154	45,706	46,386		① 教育相談室 開室日数	目標値	250	244	246		達成	
	経費	事業費	38,408	41,962	42,578		実績値	250	244	246			
		人件費	3,746	3,744	3,808		(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0		② 単位あたり コスト	千円	169	187	189		効率性
その他		0	0	0		増減率		—	11.1%	0.7%		変わらず	
一般財源	42,154	45,706	46,386		令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00							

9	事務事業コード	100713-1	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 特別支援教育体制整備事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	平成17年度		〔実施の形態〕	直営		〔実施の根拠〕	法(義務なし)〔主体の多様性〕国・都でも実施		
	目的	発達障がい等の児童・生徒が適切な支援を受けられるようにする。											
	対象	市立小・中学校								対象数			27校
	令和元年度の事業内容	各市立小・中学校の希望回数に応じて巡回相談員を派遣し、発達障がい等の児童・生徒の支援策について、対応方法の助言を行った。また、大学教授であるチーフ巡回相談員を特別支援学級設置校に派遣した。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	12,836	9,591	5,947		① 延べ巡回 相談回数	目標値	161	103	109		おおむね達成	
	経費	事業費	3,096	2,104	2,139		実績値	152	97	100			
		人件費	9,740	7,487	3,808		(単位) 回	達成率	94.4%	94.2%	91.7%		
	財源	国都支出金	974	603	832		② 単位あたり コスト	千円	84	99	59		効率性
その他		0	0	0		増減率		—	17.1%	-39.9%		上がった	
一般財源	11,862	8,987	5,115		令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	1.30	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00							

事務事業評価票

10	事務事業コード	100713-2	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 特別支援教育体制整備事業〔特別支援教育総合推進計画の策定〕					
	担当課	指導課		事業開始年度	令和元年度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕法〔義務なし〕〔主体の多様性〕国・都でも実施				
	目的	小平市特別支援教育総合推進計画（第二期）前期計画の策定										
	対象	特別な支援を必要とする子ども							対象数			
	令和元年度の事業内容	計画の策定に当たり公募市民、学校関係者、学識経験者、医療関係者、障がい児関係団体の代表等により構成される検討委員会を設置し計画案を検討した。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月の検討委員会は延期）また、小・中学校で行われている特別支援教育の状況を把握及び計画策定の基礎資料とするため、特別な支援を受けている児童・生徒の保護者を対象としたアンケート調査を実施した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)			3,699	① 会議開催回数	目標値			2	遅れている		
	経費	事業費		1,796		実績値			1			
	人件費			1,904	(単位)	達成率			50.0%			
	財源	国都支出金		0	② 単位あたりコスト	千円			3,699	効率性		
その他			0	増減率				-	-			
一般財源			3,699	令和2年度の 予算・事業		拡大	検討委員会開催回数4回を予定しているため。					
職員・再任用(人)			0.25	0.00								

11	事務事業コード	100713-3	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 特別支援教育体制整備事業〔特別支援学級の専門性向上〕					
	担当課	指導課		事業開始年度	令和元年度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕法〔義務なし〕〔主体の多様性〕国・都でも実施				
	目的	特別支援学級教員の授業力をはじめとした専門性の向上										
	対象	市立小・中学校特別支援学級教員							対象数 42人			
	令和元年度の事業内容	都立特別支援学校のセンター的機能により、特別支援学校教員による授業改善を中心とした継続的な支援を受け、特別支援学級教員の授業力をはじめとした専門性の向上を図った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)			2,102	① 研修等 実施回数	目標値			8	達成		
	経費	事業費		198		実績値			8			
	人件費			1,904	(単位)	達成率			100.0%			
	財源	国都支出金		198	② 単位あたり コスト	千円			263	効率性		
その他			0	増減率				-	-			
一般財源			1,904	令和2年度の 予算・事業		廃止	東京都の単年度補助事業（10/10）のため。					
職員・再任用(人)			0.25	0.00								

12	事務事業コード	100717	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 コミュニティ・スクール推進事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成19年度	〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕法〔義務なし〕〔主体の多様性〕市のみ実施				
	目的	保護者・地域の意見を学校経営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを行う。										
	対象	コミュニティ・スクール設置校							対象数 11校			
	令和元年度の事業内容	平成19年度に小平第六小学校が初めてコミュニティ・スクールを置き、令和元年度は合計で11校（六小・四小・三小・八小・七小・十四小・学園東小・六中・十一小・十三小・二中）がコミュニティ・スクールを設置している。各校で学校経営協議会を開催し、地域に開かれた学校づくりを推進している。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	4,711	5,497	5,977	① 協議会 開催回数	目標値	94	94	94	達成		
	経費	事業費	3,212	3,999		4,454	実績値	92	91			106
	人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 回	達成率	97.9%	96.8%	112.8%			
	財源	国都支出金	0	437	0	② 単位あたり コスト	千円	51	60	56	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	18.0%	-6.6%	上がった		
一般財源		4,711	5,060	5,977	令和2年度の 予算・事業		拡大	新たに3校がコミュニティ・スクールとなり、また2校がコミュニティ・スクール化に向けた取組を開始したため。				
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

13	事務事業コード	100718	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 ティーチング・アシスタント配置事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成19年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	小学校にティーチング・アシスタントを配置し、学力向上及び学級経営の円滑な運営を図る。										
	対象	小学校児童									対象数	10,072人
	令和元年度の事業内容	市内19校の小学校に、学力向上のための学習指導補助及び小1問題対応等の対応をするための配置をした。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	47,514	47,696	46,281	① 配置日数	目標値	7,176	7,292	7,010	達成		
	経費	事業費	46,765	46,948		45,520	実績値	7,176	7,292		7,010	
		人件費	749	749	762	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%		100.0%	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	7	7	7	効率性	
	その他	0	0	0	増減率		—	-1.2%	0.9%	変わらず		
	一般財源	47,514	47,696	46,281	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

14	事務事業コード	100721	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 スクールソーシャルワーカー活用事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成20年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	国・都でも実施	
	目的	不登校や虐待等の問題を抱える児童・生徒に対し、福祉的な視点から児童・生徒の環境に働きかけ、問題行動等の改善を図る。										
	対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒									対象数	14,155人
	令和元年度の事業内容	中学校全校に配置し、問題を抱える児童・生徒やその家庭を支援した。また、各中学校区の小学校にも要請に応じて支援を行った。配置日数については、各校年間100日とした。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	13,049	13,994	14,212	① 延べ活動 日数	目標値	800	800	800	おおむね達成		
	経費	事業費	12,299	13,246		13,451	実績値	764	786		796	
		人件費	749	749	762	(単位) 日	達成率	95.5%	98.3%		99.5%	
	財源	国都支出金	6,074	6,477	6,655	② 単位あたり コスト	千円	17	18	18	効率性	
	その他	0	0	0	増減率		—	4.2%	0.3%	変わらず		
	一般財源	6,975	7,518	7,558	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

15	事務事業コード	100722	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 スポーツ教育推進関連事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成20年度	[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	児童・生徒のスポーツへの意義や役割の理解、実践の態度を育成し、児童・生徒の健康増進、体力向上を図る。										
	対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒									対象数	14,155人
	令和元年度の事業内容	小・中学校全校が「オリンピック・パラリンピック教育推進校」に指定され、オリンピック・パラリンピックの歴史や意義、日本の伝統的な礼儀・作法等について学んだ。また、オリンピック・パラリンピアンを招聘し、児童・生徒と交流することで、オリンピック・パラリンピアンからの経験から目標に向かって努力することの大切さ等について学んだ。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	7,505	5,602	5,509	① 実施校	目標値	27	27	27	達成		
	経費	事業費	6,756	4,853		4,748	実績値	27	27		27	
		人件費	749	749	762	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%		100.0%	
	財源	国都支出金	6,756	4,853	4,748	② 単位あたり コスト	千円	278	207	204	効率性	
	その他	0	0	0	増減率		—	-25.4%	-1.7%	変わらず		
	一般財源	749	749	762	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

16	事務事業コード	100724	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 帰国児童生徒教育の推進事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和60年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	民間でも実施
	目的	生活指導や学力補充等の学習指導及び日本語指導を行い、生活環境や学校生活の適応を図る。										
	対象	帰国及び外国籍の児童・生徒									対象数	18人
	令和元年度の事業内容	小平第五小学校内に帰国児童生徒教室を設置し、土曜日に教室を開催し、帰国及び外国籍の児童・生徒(18人)に対し、日本での生活習慣や学習の適応指導を行った。また、日本語の使用に著しい困難を有する帰国及び外国籍の児童・生徒(延べ27人)に対して、在籍校に日本語指導講師を派遣し、初期の日本語指導を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	3,841	6,016	5,760	① 帰国児童 生徒教室 開催回数	目標値	25	25	11	達成		
	経費	事業費	3,242	5,417		5,151	実績値	27	26		11	
		人件費	599	599	609	(単位) 回	達成率	108.0%	104.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	142	231	524	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	62.6%	126.3%	下がった		
	一般財源	3,841	6,016	5,760	令和2年度の 予算・事業	縮小	帰国児童生徒教室については、運営体制の検討及び見直しにより、令和2年1月から休止。					
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00						

17	事務事業コード	100740	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 いじめ防止対策推進事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成27年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	いじめ防策対策推進法等に基づき、いじめ防止等の取組を総合的・効果的に推進する。										
	対象	小平市立小・中学校に在籍する児童・生徒									対象数	14,155人
	令和元年度の事業内容	いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題対策委員会を各2回開催し、対策等を協議した。また、ポスターを作成し、児童・生徒に向けた「いじめ防止等」の啓発を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	706	654	661	① 協議会等の 実施回数	目標値	4	4	4	達成		
	経費	事業費	332	280		280	実績値	4	4		4	
		人件費	375	374	381	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	177	164	165	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	-7.3%	1.0%	変わらず		
	一般財源	706	654	661	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00						

18	事務事業コード	100743	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 スクール・サポート・スタッフ等配置事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成30年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	副校長及び教員の業務負担を軽減し、指導、教材研究、学校運営などの副校長及び教員固有の業務により注力できる体制を整備する。										
	対象	小平市立小・中学校									対象数	27校
	令和元年度の事業内容	小平市立小学校1校に副校長の業務補助を行う副校長補佐を配置し、業務負担の軽減を図った。また、小平市立小・中学校26校に、教員の業務補助としてスクール・サポート・スタッフを配置し、業務負担の軽減を図った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)			23,873	① 延べ 配置時間	目標値			20,985	達成		
	経費	事業費		22,350		実績値			20,985			
		人件費		1,523	(単位) 時間	達成率			100.0%			
	財源	国都支出金		22,105	② 単位あたり コスト	千円			1	効率性		
その他			0	増減率				—	—			
	一般財源		1,769	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)			0.20	0.00								

事 務 事 業 評 価 票

19	事務事業コード	100726	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名	小学校教育指導用図書・児童用副読本給与事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他			[主体の多様性]	国・都でも実施
	目的	児童に授業の補助となる副読本を配布することで、授業の充実を図る。												
	対象	小学校児童及び教員									対象数	10,606人		
	令和元年度の事業内容	音楽副読本を1年生(1,692部)、社会科副読本(小平市版)を3年生(1,660部)、社会科副読本(東京都版)を4年生(1,665部)、福祉読本を4年生(1,665部)及び教員に配布した。また、教員に教科書・指導書を配布した。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	7,908	12,145	8,106	① 配布対象 児童数	目標値	4,911	4,982	5,017	達成				
	経費	事業費	4,911	9,150		5,060	実績値	4,911	4,982				5,017	
		人件費	2,997	2,995	3,046	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 上がった			
	財源	国都支出金	267	0	135	② 単位あたり コスト	千円	2	2	2				
	その他	45	52	55	増減率		—	51.4%	-33.7%					
	一般財源	7,596	12,093	7,917	令和2年度の 予算・事業	拡大	教科書の採択替えに伴う教員用教科書・指導書購入のため							
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00								

20	事務事業コード	100727	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名	小学校学校経営協力者会議事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	平成13年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務なし)			[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	特色ある学校づくり、地域に開かれた学校づくりを推進する。												
	対象	小学校(コミュニティ・スクール指定校を除く)									対象数	10校		
	令和元年度の事業内容	各小学校に学校経営協力者を置き、学校経営等に関する意見を求めた。学校経営協力者(六小・四小・三小・八小・七小・十一小・十三小・十四小・学園東小を除く。)は、保護者、地域団体に所属する者、卒業生等で校長が推薦した者に対して教育委員会が委嘱する。任期は1年で、再任できる。令和元年度の学校経営協力者は72人であった。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	1,007	1,032	967	① 会議実施 回数	目標値	33	54	44	達成				
	経費	事業費	408	433		358	実績値	33	54				44	
		人件費	599	599	609	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	31	19	22				
	その他	0	0	0	増減率		—	-37.4%	14.9%					
	一般財源	1,007	1,032	967	令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00								

21	事務事業コード	100728	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名	小学校教育研究負担事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和20年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他			[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	教育活動の充実、他校教員との交流、専門的研究の発展を目的とする。												
	対象	小学校									対象数	19校		
	令和元年度の事業内容	校長会・副校長会・事務職員会・各種研究会・特別支援教育関係団体への負担金(17団体)及び校長会・副校長会の各ブロック大会(4件)へ参加費を支出した。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	2,108	2,115	2,127	① 補助した 研究団体数	目標値	17	17	17	達成				
	経費	事業費	1,359	1,367		1,366	実績値	17	17				17	
		人件費	749	749	762	(単位) 組	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	124	124	125				
	その他	0	0	0	増減率		—	0.4%	0.6%					
	一般財源	2,108	2,115	2,127	令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00								

事 務 事 業 評 価 票

22	事務事業コード	100729	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名 小学校外国語活動事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成15年度		[実施の形態]	委託		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	英語に親しみ国際理解を身につけることで、中学校英語へのスムーズな移行と英語理解力の向上を図る。										
	対象	小学校3年生から6年生までの児童								対象数 6,536人		
	令和元年度の事業内容	小学校全校の3・4年生には1学級あたり年間12時間程度、5・6年生には1学級あたり年間32時間程度を目標とし、外国語指導助手を配置した。また、外国語指導助手に加えて、地域人材を活用し、外国語活動授業補助員を3年生から6年生に対して学級あたり年間2時間を上限に配置した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	8,481	17,598	20,001	① 延べ指導 時間数	目標値	2,382	4,445	4,245	達成		
	経費	事業費	7,358	16,475		18,858	実績値	2,382	4,445			4,245
		人件費	1,124	1,123	1,142	(単位) 時間	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	4	4	5	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	11.2%	19.0%	下がった		
	一般財源	8,481	17,598	20,001	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00						

23	事務事業コード	100730	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名 中学校教育研究負担事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和20年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	教育活動の充実、他校教員との交流、専門的研究の発展を目的とする。										
	対象	中学校								対象数 8校		
	令和元年度の事業内容	校長会・副校長会・事務職員会・各種研究会・特別支援教育関係団体への負担金(15団体)及び校長会・副校長会の各ブロック大会(4件)へ参加費を支出した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	1,333	1,231	1,234	① 補助した 研究団体数	目標値	15	15	15	達成		
	経費	事業費	958	856		854	実績値	15	15			15
		人件費	375	374	381	(単位) 組	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	89	82	82	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	-7.7%	0.3%	変わらず		
	一般財源	1,333	1,231	1,234	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00						

24	事務事業コード	100731	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名 外国人英語指導助手事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和63年度		[実施の形態]	委託		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	外国人の英語に触れることにより、基礎的な力を養い英語活動の充実と向上を図る。										
	対象	中学校生徒								対象数 4,005人		
	令和元年度の事業内容	中学校全校に外国語指導助手を、各学級とも年15時間以上を目標として配置した。英語の授業において、外国人による実践的な指導が展開できた。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	10,976	11,046	11,382	① 延べ指導 時間数	目標値	2,560	2,377	2,384	達成		
	経費	事業費	10,226	10,298		10,620	実績値	2,560	2,377			2,384
		人件費	749	749	762	(単位) 時間	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	4	5	5	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	8.4%	2.7%	変わらず		
	一般財源	10,976	11,046	11,382	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

事務事業評価票

25	事務事業コード	100732	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校教育指導用図書・生徒用副読本給与事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	生徒に授業の補助となる副読本を配布することにより、授業の充実を図る。											
	対象	中学校生徒及び教員							対象数	4,329人			
	令和元年度の事業内容	社会科副読本（小平市版）を1年生（1,394部）及び教員に配布した。また、教員に教科書・指導書を配布した。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	3,374	2,941	3,756	① 配布対象 生徒数	目標値	1,387	1,284	1,394	達成			
	経費	事業費	1,126	695		1,472	実績値	1,387	1,284		1,394		
		人件費	2,248	2,246	2,285	(単位) 人	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	2	2	3	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	-5.8%	17.6%	下がった			
	一般財源	3,374	2,941	3,756	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00							

26	事務事業コード	100733	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校学校経営協力者会議事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	平成13年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施			
	目的	特色ある学校づくり、地域に開かれた学校づくりを推進する。											
	対象	中学校(コミュニティ・スクール指定校を除く)							対象数	6校			
	令和元年度の事業内容	各中学校に学校経営協力者を置き、学校経営等に関する意見を求めた。学校経営協力者は、(二中・六中を除く)保護者、地域団体に所属する者、卒業生等で校長が推薦した者に対して教育委員会が委嘱する。任期は1年で、再任できる。令和元年度の学校経営協力者は45人であった。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	613	611	584	① 会議実施 回数	目標値	21	21	14	達成			
	経費	事業費	239	236		204	実績値	21	21		14		
		人件費	375	374	381	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	29	29	42	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	-0.4%	43.5%	下がった			
	一般財源	613	611	584	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00							

27	事務事業コード	100734	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校部活動事業					
	担当課	指導課		事業開始年度	昭和49年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	市要綱等 [主体の多様性] 市のみ実施			
	目的	部活動の充実を図り、心身ともに健康で人間性豊かな生徒を育成する。											
	対象	中学校生徒							対象数	4,083人			
	令和元年度の事業内容	自らが部活動の顧問として部活動の指導を行う部活動指導員に対して、指導した1時間あたりに1,600円を年間640時間を上限として、報酬を支払った。また、顧問教員の監督の下で部活動の指導を行う部活動外部指導員に対して、指導した1時間あたりに1,500円を月10時間を限度として、謝礼を支払った。生徒の部活動加入率は86.1%であった。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	7,706	7,859	10,196	① 外部指導員 人数	目標値	42	42	42	達成			
	経費	事業費	6,977	7,140		9,476	実績値	58	57		61		
		人件費	729	719	720	(単位) 人	達成率	138.1%	135.7%	145.2%			
	財源	国都支出金	4,505	4,596	6,145	② 単位あたり コスト	千円	133	138	167	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	3.8%	21.2%	下がった			
	一般財源	3,201	3,263	4,051	令和2年度の 予算・事業	拡大		新たに中学校4校に部活動指導員を配置するため					
職員・再任用(人)	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20							

事 務 事 業 評 価 票

28	事務事業コード	100735	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名 中学生「東京駅伝」関連事業						
	担当課	指導課		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施		
	目的	中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び生徒の競技力の向上を図る。											
	対象	中学校2年生の生徒								対象数			1,282人
	令和元年度の事業内容	東京都が主催する都内区市町村対抗の中学生「東京駅伝」大会に参加した。小平市では登録選手決定にあたり練習会を3回実施した。また、令和元年度の中学生「東京駅伝」大会の成績は男子チーム16位、女子チーム14位、男女総合15位であった。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	1,201	858	864		① 大会参加回数	目標値	1	1	1		達成	
	経費	事業費	452	110	103		実績値	1	1	1			
		人件費	749	749	762	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		効率性 変わらず	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	1,201	858	864			
	その他	0	0	0	増減率		—	-28.5%	0.7%				
	一般財源	1,201	858	864	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00							

29	事務事業コード	100502	会計	一般	予算科目	10-1-2	事業名 心身障害児就学事業						
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和50年代		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施		
	目的	障がいの程度に応じた適切な教育の場へ就学できるようにする。											
	対象	心身に障がいのある新入学児童及び生徒								対象数			78人
	令和元年度の事業内容	電話や面談による就学等の相談を行うとともに、就学相談申込者に対し、発達検査、医師診察、行動観察等を行い、就学支援委員会の協議を経て、適切な就学の場を保護者とともに検討を行った。(令和元年度 78件)											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	10,004	10,291	17,746		① 就学相談日数	目標値	244	244	240		達成	
	経費	事業費	4,760	5,051	12,415		実績値	244	244	240			
		人件費	5,244	5,241	5,331	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	41	42	74			
	その他	0	0	0	増減率		—	2.9%	75.3%				
	一般財源	10,004	10,291	17,746	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.70	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00							

30	事務事業コード	100503	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名 小学校管理事業						
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施		
	目的	光熱水費、通信運搬費等の維持経費を負担することで、適切な教育環境の維持を図る。											
	対象	小平市立小学校								対象数			19校
	令和元年度の事業内容	小平市獣医師会へ小動物指導の謝礼の支払い、光熱水費・燃料費・電話料等の支払い、各種申請書の印刷、備品修繕、建物損害保険料の支払い、NHKテレビ受信料の支払いを行った。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
	総コスト(千円)	222,811	235,677	220,748		① 小学校数	目標値	19	19	19		達成	
	経費	事業費	220,189	233,057	218,083		実績値	19	19	19			
		人件費	2,622	2,620	2,665	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		効率性 上がった	
	財源	国都支出金	14	14	14	② 単位あたりコスト	千円	11,727	12,404	11,618			
	その他	0	0	0	増減率		—	5.8%	-6.3%				
	一般財源	222,797	235,663	220,734	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00							

事 務 事 業 評 価 票

31	事務事業コード	100504	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名 小学校施設維持管理事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	警備、清掃、機械保守、衛生管理等の維持管理を行い、適切な教育環境の維持を図る。										
	対象	小平市立小学校							対象数 19校			
	令和元年度の事業内容	小学校19校の警備、清掃、機械保守、衛生管理等の環境整備委託及び事務機器等の借上げを行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	204,973	210,994	225,661	① 小学校数	目標値	19	19	19	達成		
	経費	事業費	203,475	209,497		224,138	実績値	19	19			19
	費	人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	10,788	11,105	11,877		
源	その他	0	0	0	増減率		—	2.9%	7.0%			
一般財源	204,973	210,994	225,661	令和2年度の 予算・事業	拡大	タブレット端末の追加						
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

32	事務事業コード	100505	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名 小学校校具備品整備事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	校具備品の整備により、適切な教育環境の整備を図る。										
	対象	小平市立小学校							対象数 19校			
	令和元年度の事業内容	児童用机・椅子、事務用机・椅子、管理用書庫、整理戸棚、その他管理用備品を購入した。 令和元年度児童用机・椅子購入数：机950台、椅子597脚										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	25,678	27,817	28,448	① 小学校数	目標値	19	19	19	達成		
	経費	事業費	24,180	26,320		26,925	実績値	19	19			19
	費	人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,351	1,464	1,497		
源	その他	0	0	0	増減率		—	8.3%	2.3%			
一般財源	25,678	27,817	28,448	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

33	事務事業コード	100524	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名 通学路防犯設備整備事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	平成27年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	市要綱等 [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	小学校の通学路における安全を確保する。										
	対象	小平市立小学校の児童							対象数 9,883人			
	令和元年度の事業内容	小平市立小学校12校の通学路に合計16台の防犯カメラを追加設置した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	11,299	11,003	10,012	① 設置台数	目標値	25	21	16	達成		
	経費	事業費	8,303	8,008		6,966	実績値	25	21			16
	費	人件費	2,997	2,995	3,046	(単位) 台	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	6,230	6,856	2,640	② 単位あたり コスト	千円	452	524	626		
源	その他	0	0	0	増減率		—	15.9%	19.4%			
一般財源	5,069	4,147	7,372	令和2年度の 予算・事業	縮小	防犯カメラの整備が完了したため。						
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

34	事務事業コード	100506	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名 小学校教育振興事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施				
	目的	学年に応じた教育に必要な教材、消耗品及び備品などを整備し、適切な教育環境の整備を図る。										
	対象	小平市立小学校の児童							対象数			9,883人
	令和元年度の事業内容	コピー機、印刷機、各種教材、指導用教材などの購入、学校図書館の図書整備を行った。 令和元年度末学校図書館図書整備国基準達成率：全校平均104.4%										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	149,344	151,387	149,125	① 在籍児童数	目標値				-		
	経費	事業費	146,347	148,392		146,079	実績値	9,438	9,673			9,883
		人件費	2,997	2,995	3,046	(単位) 人	達成率	-	-	-		
	財源	国都支出金	37,679	38,640	45,115	② 単位あたり コスト	千円	16	16	15	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	-1.1%	-3.6%	変わらず		
一般財源		111,665	112,747	104,010	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00						

35	事務事業コード	100507	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名 小学校就学援助事業 *メイン(サブ施策はNo.9-8)					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施				
	目的	経済的理由で就学困難な児童の保護者に対し、学用品費等を援助し、義務教育の円滑な遂行を図る。										
	対象	公立の小学校に在学している児童の保護者							対象数			9,883人
	令和元年度の事業内容	小平市就学援助費事務処理要綱に基づき、学用品費等の援助を行った。 ・学用品費936人 ・卒業記念アルバム176人 ・学校給食費937人 ・医療費18人 他										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	85,878	78,875	76,061	① 受給者数	目標値				-		
	経費	事業費	82,132	75,132		72,253	実績値	1,165	1,122			1,072
		人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 人	達成率	-	-	-		
	財源	国都支出金	162	0	0	② 単位あたり コスト	千円	74	70	71	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	-4.6%	0.9%	変わらず		
一般財源		85,716	78,875	76,061	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00						

36	事務事業コード	100508	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名 小学校就学奨励(特別支援学級)事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施				
	目的	特別支援学級(特別支援教室含む)に在籍及び通級する児童の保護者の経済的負担の軽減等を図る。										
	対象	特別支援学級(特別支援教室含む)に在籍及び通級する児童の保護者							対象数			528人
	令和元年度の事業内容	小平市特別支援学級等就学奨励事業実施要綱に基づき、学用品費等の支給を行った。 ・学用品費93人 ・校外活動費(宿泊を伴わないもの)90人 ・学校給食費93人 ・宿泊学習費107人 他										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	5,081	5,213	5,098	① 受給者数	目標値				-		
	経費	事業費	3,958	4,090		3,956	実績値	119	123			122
		人件費	1,124	1,123	1,142	(単位) 人	達成率	-	-	-		
	財源	国都支出金	1,343	1,449	1,396	② 単位あたり コスト	千円	43	42	42	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	-0.7%	-1.4%	変わらず		
一般財源		3,738	3,764	3,702	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

37	事務事業コード	100509	会計	一般	予算科目	10-2-2	事業名 小学校特別支援学級運営事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	特別支援学級（特別支援教室含む）を運営することにより、障がいのある児童への教育の充実を図る。										
	対象	特別支援学級（特別支援教室含む）に在籍する児童							対象数 528人			
	令和元年度の事業内容	消耗品、図書、備品の購入や備品修繕、郵送料の支払い等を行った。特別支援学級在籍児童の通学の利便性確保のため通学バスの運行を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	59,815	39,842	40,347	① 特別支援学級児童数	目標値				-		
	経費	事業費	58,317	38,345		38,824	実績値	443	471			528
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 人	達成率	-	-	-		
	財源	国都支出金	5,500	0	0	② 単位あたりコスト	千円	135	85	76	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	-37.4%	-9.7%	上がった		
	一般財源	54,315	39,842	40,347	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

38	事務事業コード	100510	会計	一般	予算科目	10-2-3	事業名 小学校移動教室運営事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	平成11年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	市要綱等 [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	教育課程の一環として移動教室を実施することにより、学習の充実を図る。										
	対象	小学校6年生の児童							対象数 1,570人			
	令和元年度の事業内容	教育課程の一環（5月～7月）として、民間施設に2泊3日で宿泊し、山梨県北杜市周辺の自然体験施設の見学、ハイキングやキャンプファイヤーなどを実施し、1,562人の児童が参加した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	21,057	22,030	22,352	① 実施校数	目標値	19	19	19	達成		
	経費	事業費	18,809	19,784		20,067	実績値	19	19			19
		人件費	2,248	2,246	2,285	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	1,108	1,159	1,176	効率性	
その他		0	0	0	増減率		-	4.6%	1.5%	変わらず		
	一般財源	21,057	22,030	22,352	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00						

39	事務事業コード	100512	会計	一般	予算科目	10-3-1	事業名 中学校管理事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和45年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	光熱水費、通信運搬費等の維持経費を負担することで、適切な教育環境の維持を図る。										
	対象	小平市立中学校							対象数 8校			
	令和元年度の事業内容	光熱水費・燃料費・電話料等の支払い、各種申請書の印刷、備品修繕、建物損害保険料の支払い、NHK受信料の支払いを行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	67,182	69,948	63,145	① 中学校数	目標値	8	8	8	達成		
	経費	事業費	64,560	67,328		60,480	実績値	8	8			8
		人件費	2,622	2,620	2,665	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	8,398	8,744	7,893	効率性	
その他		72	0	0	増減率		-	4.1%	-9.7%	上がった		
	一般財源	67,110	69,948	63,145	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

40	事務事業コード	100513	会計	一般	予算科目	10-3-1	事業名 中学校施設維持管理事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	警備、清掃、機械保守、衛生管理等の維持管理を行い、適切な教育環境の維持を図る。										
	対象	小平市立中学校							対象数 8校			
	令和元年度の事業内容	中学校8校の警備、清掃、機械保守、衛生管理等の環境整備委託及び事務機器・教育用コンピューター等の借上げを行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	191,454	197,174	214,562	① 中学校数	目標値	8	8	8	達成		
	経費	事業費	189,956	195,677		213,039	実績値	8	8			8
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	23,932	24,647	26,820		
	その他	0	0	0	増減率		—	3.0%	8.8%			
	一般財源	191,454	197,174	214,562	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

41	事務事業コード	100514	会計	一般	予算科目	10-3-1	事業名 中学校校具備品整備事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	校具備品の整備により、適切な教育環境の整備を図る。										
	対象	小平市立中学校							対象数 8校			
	令和元年度の事業内容	生徒用机・椅子、事務用机・椅子、管理用書庫、整理戸棚、その他管理用備品を購入した。 令和元年度生徒用机・椅子購入数：机390台、椅子420脚										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	11,884	11,962	13,457	① 中学校数	目標値	8	8	8	達成		
	経費	事業費	10,385	10,464		11,934	実績値	8	8			8
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,485	1,495	1,682		
	その他	0	0	0	増減率		—	0.7%	12.5%			
	一般財源	11,884	11,962	13,457	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

42	事務事業コード	100515	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名 中学校教育振興事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施	
	目的	学年に応じた教育に必要な教材、消耗品及び備品などを整備し、適切な教育環境の整備を図る。										
	対象	小平市立中学校の生徒							対象数 4,028人			
	令和元年度の事業内容	プラスバンド楽器、コピー機、印刷機、各種教材、指導用教材などの購入、学校図書館の図書整備を行った。 令和元年度末 学校図書館図書整備国基準達成率：全校平均101.9%										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	105,669	106,388	99,947	① 在籍生徒数	目標値				—		
	経費	事業費	102,672	103,393		96,901	実績値	4,097	4,029			4,028
		人件費	2,997	2,995	3,046	(単位) 人	達成率	—	—	—	効率性 上がった	
	財源	国都支出金	26,310	26,450	29,612	② 単位あたり コスト	千円	26	26	25		
	その他	15	18	18	増減率		—	2.4%	-6.0%			
	一般財源	79,344	79,920	70,317	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

43	事務事業コード	100516	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校就学援助事業	*メイン(サブ施策はNo.9-8)				
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和40年以前		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	経済的理由で就学困難な生徒の保護者に対し、学用品費等を援助し、義務教育の円滑な遂行を図る。											
	対象	公立の中学校に在学している生徒の保護者									対象数	4,028人	
	令和元年度の事業内容	小平市就学援助費事務処理要綱に基づき、学用品費等の援助を行った。 ・学用品費556人 ・修学旅行費189人 ・学校給食費548人 ・卒業記念アルバム190人 ・医療費2人 他											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	84,632	73,667	63,283	① 受給者数	目標値				-			
	経費	事業費	80,886	69,924		59,475	実績値	723	691				633
		人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 人	達成率	-	-	-			
	財源	国都支出金	1,119	713	439	② 単位あたり コスト	千円	117	107	100	効率性		
その他		0	0	0	増減率		-	-8.9%	-6.2%	上がった			
	一般財源	83,513	72,954	62,844	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00							

44	事務事業コード	100517	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校就学奨励(特別支援学級)事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	特別支援学級に在籍及び通級する生徒の保護者の経済的負担の軽減等を図る。											
	対象	特別支援学級に在籍及び通級する生徒の保護者									対象数	113人	
	令和元年度の事業内容	小平市特別支援学級等就学奨励事業実施要綱に基づき、学用品費等の支給を行った。 ・学用品費34人 ・校外活動費(宿泊を伴わないもの)34人 ・学校給食費34人 ・通学費32人 ・宿泊学習費50人 他											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	4,957	4,226	4,772	① 受給者数	目標値				-			
	経費	事業費	3,833	3,103		3,630	実績値	81	78				76
		人件費	1,124	1,123	1,142	(単位) 人	達成率	-	-	-			
	財源	国都支出金	1,227	1,048	1,185	② 単位あたり コスト	千円	61	54	63	効率性		
その他		0	0	0	増減率		-	-11.5%	15.9%	下がった			
	一般財源	3,730	3,178	3,587	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00							

45	事務事業コード	100518	会計	一般	予算科目	10-3-2	事業名	中学校特別支援学級運営事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	昭和38年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務あり)	[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	特別支援学級を運営することにより、障がいのある生徒への教育の充実を図る。											
	対象	特別支援学級に在籍する生徒									対象数	113人	
	令和元年度の事業内容	消耗品、図書、備品の購入や備品修繕、郵送料の支払い等を行った。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	4,241	4,216	6,889	① 特別支援学 級生徒数	目標値				-			
	経費	事業費	2,743	2,718		5,366	実績値	129	128				113
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 人	達成率	-	-	-			
	財源	国都支出金	0	0	600	② 単位あたり コスト	千円	33	33	61	効率性		
その他		0	0	0	増減率		-	0.2%	85.1%	下がった			
	一般財源	4,241	4,216	6,289	令和2年度の 予算・事業	拡大		特別支援教室設置予定校の増に伴う整備費の増					
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00							

事 務 事 業 評 価 票

46	事務事業コード	100519	会計	一般	予算科目	10-3-3	事業名	中学校移動教室運営事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	平成11年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	教育課程の一環として移動教室を実施することにより、学習の充実を図る。											
	対象	中学校1年生の生徒								対象数 1,376人			
	令和元年度の事業内容	教育課程の一環（1月～2月）として、菅平周辺の民間宿泊施設に行き、2泊3日のスキー体験を実施し、1,309人の生徒が参加した。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	13,154	12,629	13,673	① 実施校数	目標値	8	8	8	達成			
	経費	事業費	12,404	11,881		12,912	実績値	8	8		8		
		人件費	749	749	762	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,644	1,579	1,709	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	-4.0%	8.3%	下がった			
	一般財源	13,154	12,629	13,673	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00							

47	事務事業コード	100525	会計	一般	予算科目	10-5-4	事業名	学校給食センター更新事業					
	担当課	学務課		事業開始年度	平成29年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	法(義務なし)		[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	目標耐用年数を超え老朽化が進む学校給食センターの施設を更新し、学校給食の安定供給を図る。											
	対象	中学校の生徒及び教職員等								対象数 4,272人			
	令和元年度の事業内容	事業者選定に向けて、入札公告したところ、不調となった。改めて入札公告に向けて個別対話・質問回答等を実施し、費用削減効果（VFM）の算定、特定事業選定結果（変更版）を公表した。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	9,578	24,091	9,792	① 施設数	目標値	1	1	1	達成			
	経費	事業費	5,832	20,348		5,984	実績値	1	1		1		
		人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	9,578	24,091	9,792	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	151.5%	-59.4%	上がった			
	一般財源	9,578	24,091	9,792	令和2年度の 予算・事業	拡大		再入札公告を実施し、事業者を決定し、事業契約を締結する。					
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00							

48	事務事業コード	100302	会計	一般	予算科目	10-1-1	事業名	教育委員会事務局(教育部)運営事業(教育委員会交換物集配事業)					
	担当課	教育総務課		事業開始年度	昭和44年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	その他		[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	教育施設間における文書等の交換を適正かつ迅速に行い、教育委員会の業務の円滑な執行に寄与する。											
	対象	教育委員会事務局及び教育委員会が所管する小・中学校、公民館等								対象数 42施設			
	令和元年度の事業内容	教育施設間における交換物について、集配及び教育委員会事務局での仕分けを業者に委託して行った。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	4,759	4,596	4,550	① 集配施設数	目標値	42	42	42	達成			
	経費	事業費	4,309	4,147		4,334	実績値	42	42		42		
		人件費	450	449	216	(単位) 施設	達成率	100.0%	100.0%	100.0%			
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	113	109	108	効率性		
その他		0	0	0	増減率		—	-3.4%	-1.0%	変わらず			
	一般財源	4,759	4,596	4,550	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.06	0.00	0.06	0.00	0.00	0.06							

事務事業評価票

49	事務事業コード	100304	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名	小学校職員関係経費						
	担当課	教育総務課		事業開始年度	昭和23年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施					
	目的	小学校における各事務の効率的かつ適正な執行を図る。												
	対象	小平市立小学校						対象数	19校					
	令和元年度の事業内容	学校予算の執行等に従事させるため、小学校全19校に各校1名ずつ学校事務嘱託職員を配置した。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	47,289	47,734	48,448	① 市費学校事務職員配置校数	目標値	19	19	19	達成				
	経費	事業費	46,765	47,210		47,914	実績値	19	19		19			
	費	人件費	524	524	533	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	2,489	2,512	2,550	効率性			
その他		0	0	0	増減率		—	0.9%	1.5%	変わらず				
一般財源		47,289	47,734	48,448	令和2年度の予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00								

50	事務事業コード	100305	会計	一般	予算科目	10-2-1	事業名	小学校施設管理事業						
	担当課	教育総務課		事業開始年度			[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施					
	目的	市立小学校校舎・体育館・校庭の維持管理を行い、良好な教育環境を確保する。												
	対象	市立小学校校舎・体育館・校庭						対象数	19校					
	令和元年度の事業内容	小学校において417件、141,271,190円の修繕を行い、施設・設備の維持管理を行った。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	1,120,590	1,248,114	607,719	① 修繕実施校数	目標値	19	19	19	達成				
	経費	事業費	1,099,307	1,226,881		586,163	実績値	19	19		19			
	費	人件費	21,283	21,233	21,556	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
	財源	国都支出金	183,307	343,919	110,944	② 単位あたりコスト	千円	* 10,573	* 8,107	* 7,969	効率性			
その他		542,945	563,885	231,800	増減率		—	-23.3%	-1.7%	変わらず				
一般財源		394,338	340,310	264,975	令和2年度の予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	2.50	0.70	2.50	0.70	2.50	0.70								

51	事務事業コード	100308	会計	一般	予算科目	10-3-1	事業名	中学校職員関係経費						
	担当課	教育総務課		事業開始年度	昭和23年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施					
	目的	中学校における各事務の効率的かつ適正な執行を図る。												
	対象	小平市立中学校						対象数	8校					
	令和元年度の事業内容	学校予算の執行等に従事させるため、中学校全8校に各校1名ずつ学校事務嘱託職員を配置した。												
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
	総コスト(千円)	20,453	20,519	20,664	① 市費学校事務職員配置校数	目標値	8	8	8	達成				
	経費	事業費	19,929	19,994		20,131	実績値	8	8		8			
	費	人件費	524	524	533	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	2,557	2,565	2,583	効率性			
その他		0	0	0	増減率		—	0.3%	0.7%	変わらず				
一般財源		20,453	20,519	20,664	令和2年度の予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00								

事 務 事 業 評 価 票

52	事務事業コード	100309	会計	一般	予算科目	10-3-1	事業名	中学校施設管理事業			
	担当課	教育総務課		事業開始年度			[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務あり) [主体の多様性] 市のみ実施		
	目的	市立中学校校舎・体育館・校庭の維持管理を行い、良好な教育環境を確保する。									
	対象	市立中学校校舎・体育館・校庭						対象数	8校		
	令和元年度の事業内容	中学校において203件、71,233,059円の修繕を行い、施設・設備の維持管理を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	150,429	188,227	522,813	① 修繕実施校数	目標値	8	8	8	達成	
	経費	事業費	141,823	179,632		514,077	実績値	8	8		8
	費	人件費	8,606	8,595	8,736	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財源	国都支出金	13,363	21,180	99,460	② 単位あたりコスト	千円	* 8,877	* 8,289	* 9,520	効率性
その他		4,800	31,700	311,900	増減率		—	-6.6%	14.9%	下がった	
一般財源		132,266	135,347	111,453	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	1.10	0.10	1.10	0.10	1.10	0.10					

53	事務事業コード	022324	会計	一般	予算科目	2-1-2	事業名	人権の花事業			
	担当課	市民課		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施		
	目的	花の苗などを小学校の児童が協力しながら栽培することにより、子どもたちの人権思想を育む。									
	対象	市立小学校2校の児童						対象数	2校		
	令和元年度の事業内容	小平第九小学校・小平第十小学校で実施した。プランター、培養土、花の苗(ペゴニア、マリーゴールド)を配布し、花を大切に育てることにより、対象校児童の人権意識の啓発に努めた。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	104	93	94	① 実施小学校数	目標値	2	2	2	達成	
	経費	事業費	29	18		18	実績値	2	2		2
	費	人件費	75	75	76	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
	財源	国都支出金	29	18	18	② 単位あたりコスト	千円	52	46	47	効率性
その他		0	0	0	増減率		—	-10.5%	1.4%	変わらず	
一般財源		75	75	76	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00					

54	事務事業コード	101511	会計	一般	予算科目	10-4-6	事業名	学校図書館との連携推進事業 *メイン(サブ施策はNo.11-2)			
	担当課	図書館		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施		
	目的	学校図書館の効果的な利用を図り、学校図書館を活性化させる。									
	対象	学校図書館						対象数	27校		
	令和元年度の事業内容	学校図書館活性化のため各小・中学校に学校図書館協力員の配置や調べ学習用図書の配送を行うとともに、仲町図書館を学校図書館連携推進館と位置づけ学校との連携を進めた。令和元年度の学校図書館の貸出数は、小学校が350,378冊、中学校が28,682冊であった。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	19,491	19,755	20,188	① 協力員活動日数	目標値	2,781	2,781	2,781	おおむね達成	
	経費	事業費	15,056	15,353		15,744	実績値	2,833	2,830		2,780
	費	人件費	4,436	4,403	4,443	(単位) 日	達成率	101.9%	101.8%	100.0%	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	7	7	7	効率性
その他		0	0	0	増減率		—	1.5%	4.0%	変わらず	
一般財源		19,491	19,755	20,188	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.30	0.60	0.30	0.60	0.30	0.60					

施策の概要 (PLAN)			主管課	地域学習支援課	
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして		関係課	市民課、公民館	
No. 施策名	10-2 家庭・地域の教育				
施策の分野	1 子どもの総合的な健全育成	2 家庭教育の充実	3	4	5
施策の展開 <長期総合計画P17>	これからの社会を生き抜いていくためには、学校における教育とともに、それぞれの成長過程における家庭や地域での健全な人格形成が必要です。子どもたち一人ひとりのおかれた状況にあわせて、家庭や地域における教育について支援し連携していきます。				

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標	①	学校支援人材養成講座・研修延べ受講者数	目標	人	—	2,500	2,500	2,500	540
			実績	人	2,639	2,515	2,378	1,599	
			達成率	%	—	100.6%	95.1%	64.0%	
	②	小学校放課後子ども教室延べ実施回数	目標	回	—	3,400	3,400	3,400	1,260
			実績	回	3,666	3,676	3,726	3,546	
			達成率	%	—	108.1%	109.6%	104.3%	
	③	公民館家庭教育関連講座の受講者数	目標	人	—	330	330	330	80
			実績	人	413	304	270	233	
			達成率	%	—	92.1%	81.8%	70.6%	
	④		目標						
			実績						
				進捗率					

施策内事業の集計		単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総コスト計		千円	104,112	107,621	107,370	109,210	
事業費		千円	68,401	71,742	71,657	71,135	
人件費		千円	35,712	35,879	35,713	38,075	

施策の成果についての総括 (CHECK)				
成果	目標達成度合い	一定の成果が上 がっている	理由	地域住民がボランティア等として学校支援や子どもの居場所づくり等に参画し、学校・家庭・地域の連携・協働の促進が図られています。
	<p>◆地域と学校が連携・協働して子どもたちの学びや成長を支える事業として、先駆的に取り組んできた小平地域教育サポート・ネット事業や放課後子ども教室推進事業は、子どもたちにとって有益であるだけでなく、地域社会の新たなネットワークの構築や学校教育へのサポートの充実が図られ、また地域住民の学びの成果を活用する機会を拡充することにより地域の教育力の活性化が促進されました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校支援人材養成講座・研修延べ受講者数が減少しました。</p> <p>◆公民館において、子育て支援を目的として、子育て中の親を対象に、市民ニーズが高い内容の講座や子育ての不安を解消する講座を実施したことで、子育て支援の一助になりました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、子育て支援講座を2コース中止しました。</p>			
課題	<p>◆小平地域教育サポート・ネット事業や放課後子ども教室推進事業では、学校と地域を結ぶコーディネーターや地域ボランティア等の育成とスキルアップを図り、学校・家庭・地域の連携・協働により、地域全体で子どもたちの健全な育成を推進していく取組を継続していくことが必要です。</p> <p>◆子どもたちの健全育成の取組を効果的に機能させるためには、各家庭、関係機関が協力して、できるだけ早い段階から対応していくことが必要です。</p>			

施策の方向性 (ACTION)										
事務事業の動向	拡大	1 本	維持	25 本	改善	0 本	縮小	1 本	廃止	1 本
施策の方向性	<p>◆地域の教育力については、学校支援活動を中心として、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働体制の維持・充実を図ります。</p> <p>◆地域の力による中学校放課後学習教室を全校で実施します。</p> <p>◆放課後子ども教室を小学校全校で実施し、地域の力による学習・スポーツ・文化活動などの様々な体験や、世代間交流の場を提供します。</p> <p>◆地域ボランティア等に対し、講座の開催や各種情報を提供するなどして、活動を支援していきます。</p> <p>◆家庭教育については、子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを目的に実施していきます。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校支援人材養成講座・研修延べ受講者数、小学校放課後子ども教室延べ実施回数、公民館家庭教育関連講座の受講者数を見直し、成果指標の令和2年度目標値を修正しています。</p>									

令和元年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和2年度 の動向	施策の 分野
1	地域学習支援課	PTA活動事業	1,009	95	914	維持	1
2	地域学習支援課	成人式事業	1,905	611	1,295	維持	1
3	地域学習支援課	小平地域教育サポート・ネット事業	14,504	7,727	6,777	拡大	1
4	地域学習支援課	青少年委員の運営事業	5,782	4,259	1,523	維持	1
5	地域学習支援課	青少年対策地区委員会育成事業	5,594	4,224	1,371	維持	1
6	地域学習支援課	青少年音楽祭事業	1,000	86	914	維持	1
7	地域学習支援課	中学校生徒意見発表会事業	1,056	66	990	維持	1
8	地域学習支援課	姉妹都市小平町との少年少女交歓交流事業	2,927	1,176	1,751	維持	1
9	地域学習支援課	青少年健全育成団体支援事業〔子ども会育成〕	1,253	491	762	維持	1
10	地域学習支援課	青少年健全育成団体支援事業〔吹奏楽団育成〕	642	490	152	維持	1
11	地域学習支援課	青少年リーダー養成事業	3,500	1,064	2,437	維持	1
12	地域学習支援課	子どもの権利条約普及推進事業	669	60	609	維持	1
13	地域学習支援課	小平よさこいスクールダンスフェスティバル事業	1,391	325	1,066	維持	1
14	地域学習支援課	放課後子ども教室推進事業	50,333	38,072	12,260	縮小	1
15	地域学習支援課	多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル事業	1,703	256	1,447	維持	1
16	地域学習支援課	学校施設遊び場開放事業	12,840	11,317	1,523	維持	1
17	市民課	多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会事業	3,101	817	2,285	廃止	1
18	公民館	* 中央公民館運営管理事業				維持	2
19	公民館	* 小川公民館運営管理事業				維持	2
20	公民館	* 花小金井北公民館運営管理事業				維持	2
21	公民館	* 上宿公民館運営管理事業				維持	2
22	公民館	* 上水南公民館運営管理事業				維持	2
23	公民館	* 小川西町公民館運営管理事業				維持	2
24	公民館	* 花小金井南公民館運営管理事業				維持	2
25	公民館	* 仲町公民館運営管理事業				維持	2
26	公民館	* 津田公民館運営管理事業				維持	2
27	公民館	* 大沼公民館運営管理事業				維持	2
28	公民館	* 鈴木公民館運営管理事業				維持	2
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			109,210	71,135	38,075		

事務事業評価票

事務事業コード	100902	会計	一般	予算科目	10-4-2	事業名	PTA活動事業				
担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和45年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	その他〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	PTA会員の意識の向上及び教育・文化・スポーツ活動の促進を通して教育の振興を図る。										
対象	市立小・中学校PTA及び類似組織							対象数 27団体			
令和元年度の事業内容	PTA入門講座（1回、194人）、小学校PTA連合会講演会（1回、121人）、小学校PTA連合会球技大会（2回、472人）、中学校PTA連合会講演会（1回、103人）、中学校PTA連合会球技大会（1回、120人）を実施した。										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	995	994	1,009	① 講座、講演会等実施回数	目標値	5	6	6	達成		
経費	事業費	96	96		95	実績値	5	6			
費	人件費	899	898	914	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	* 184	* 153	* 156		
源	その他	0	0	0		増減率	—	-16.7%	1.5%		
一般財源	995	994	1,009	令和2年度の 予算・事業		維持					
職員・再任用(人)	0.12	0.00	0.12	0.00	0.12	0.00					

事務事業コード	100906	会計	一般	予算科目	10-4-2	事業名	成人式事業				
担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和28年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	その他〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	成人し、法律的な権利を得、義務を負ったことに対する自覚を促し門出を祝福する。										
対象	小平市在住の新成人							対象数 2,414人			
令和元年度の事業内容	令和2年1月13日（月・祝）ルネこだいら大ホールで開催、1,257人の新成人が来場（参加率52.1%）。平成22年度から、新成人による成人式実行委員会が企画や運営を行っている。当日は、式典やムービー上映、抽選会、小平青少年吹奏楽団による記念コンサート、会場限定のオリジナル消印を押してもらえる記念はがきサービス等を行った。										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	1,879	1,875	1,905	① 成人式実施回数	目標値	1	1	1	達成		
経費	事業費	606	602		611	実績値	1	1			
費	人件費	1,274	1,273	1,295	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	1,879	1,875	1,905		
源	その他	0	0	0		増減率	—	-0.2%	1.6%		
一般財源	1,879	1,875	1,905	令和2年度の 予算・事業		維持					
職員・再任用(人)	0.17	0.00	0.17	0.00	0.17	0.00					

事務事業コード	100914	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	小平地域教育サポート・ネット事業				
担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成14年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市要綱等〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	地域住民に学校支援ボランティアへの参加を促し、活動調整役であるコーディネーターの育成を図る。										
対象	学校を中心とした各地域							対象数 27校区			
令和元年度の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター世話人の配置（27校） ・学校支援ボランティア養成講座等の開催（96講座、参加者1,599人）※新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座数減少 ・上記96講座のうち、コーディネーター交流会、研修会等の開催（8回） ・東京学芸大学と三市（小平市・小金井市・国分寺市）が連携し、年間17講座を開催 ・小平市分として7講座を開催し、延べ155人が受講した。 										
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	13,864	14,445	14,504	① 学校支援ボランティア養成講座数	目標値	85	85	85	達成		
経費	事業費	7,271	7,782		7,727	実績値	106	117			
費	人件費	6,593	6,663	6,777	(単位) 回	達成率	124.7%	137.6%	112.9%	効率性 下がった	
財源	国都支出金	4,756	4,783	4,921	② 単位あたりコスト	千円	131	123	151		
源	その他	0	0	0		増減率	—	-5.6%	22.4%		
一般財源	9,108	9,662	9,583	令和2年度の 予算・事業		拡大		放課後子ども教室推進事業で実施していた中学校放課後学習教室を、本事業に移行して実施			
職員・再任用(人)	0.88	0.00	0.89	0.00	0.89	0.00					

事 務 事 業 評 価 票

4	事務事業コード	100916	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名 青少年委員の運営事業								
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和32年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	市条例		[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	青少年の余暇指導及び地域における連絡調整者として中心的な役割を担い、青少年の健全育成を図る。													
	対象	青少年委員										対象数 22人			
	令和元年度の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会（10回）を開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月定例会を中止）、教育委員会からの情報提供・委員の活動報告・今後の活動の連絡調整などを行い、活発な活動を促進した。 ・青少対・子ども会などからの依頼による技術指導・協力を行った。 ・教育委員会の主催事業への協力を行った。 													
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	5,807	6,324	5,782	① 定例会 開催回数	目標値	11	11	11	おおむね達成					
	経費	事業費	4,309	4,826		4,259	実績値	11	11		10				
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%		90.9%				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 514	* 514	* 567	効率性				
その他		0	0	0	増減率		—	-0.0%	10.5%	下がった					
一般財源		5,807	6,324	5,782	令和2年度の 予算・事業	維持									
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00									

5	事務事業コード	100917	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名 青少年対策地区委員会育成事業								
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和39年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	市要綱等		[主体の多様性]	市のみ実施	
	目的	地域の特徴を生かした活発で継続性のある活動の推進を支援し、青少年の健全育成を図る。													
	対象	青少年対策地区委員会										対象数 19団体			
	令和元年度の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内19地区の代表を集めた会議（2回）を開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため第3回会議を中止）、教育委員会からの情報提供、地区の活動報告や意見交換を実施した。 ・補助金交付（19地区：3,900千円） ・青少年健全育成講演会の開催（1回、参加者21人） ・生涯学習・地域コミュニケーション用品の貸出（貸出件数：123件） 													
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	5,455	5,341	5,594	① 代表者会議 開催数	目標値	3	3	3	遅れている					
	経費	事業費	4,107	3,994		4,224	実績値	3	3		2				
		人件費	1,349	1,348	1,371	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%		66.7%				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 1,802	* 1,771	* 2,635	効率性				
その他		0	0	0	増減率		—	-1.7%	48.8%	下がった					
一般財源		5,455	5,341	5,594	令和2年度の 予算・事業	維持									
職員・再任用(人)	0.18	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00									

6	事務事業コード	100918	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名 青少年音楽祭事業 *メイン(サブ施策はNo.4)								
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成元年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	その他		[主体の多様性]	民間でも実施	
	目的	音楽発表の場を提供し、青少年の音楽活動を促進することにより、青少年の健全育成を図る。													
	対象	小学生以上で市内在住、在学、在勤の青少年										対象数 47,579人			
	令和元年度の事業内容	第31回青少年音楽祭は台風19号直撃の影響を受け中止（令和元年10月13日（日）、ルネこだいら大ホール、20組324人が出演を予定していた）。例年は青少年委員の企画・運営により、小平青少年吹奏楽団の協力を得て実施。													
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価				
	総コスト(千円)	1,437	1,312	1,000	① 音楽祭 実施回数	目標値	1	1	1	未達成					
	経費	事業費	538	414		86	実績値	1	1		0				
		人件費	899	898	914	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%		0.0%				
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,437	1,312	—	効率性				
その他		0	0	0	増減率		—	-8.7%	—	—					
一般財源		1,437	1,312	1,000	令和2年度の 予算・事業	維持									
職員・再任用(人)	0.12	0.00	0.12	0.00	0.12	0.00									

事 務 事 業 評 価 票

7	事務事業コード	100919	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	中学校生徒意見発表会事業				
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和58年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	各校代表の率直な意見発表の場を提供し、生徒の意欲と市民の関心を喚起して生徒の健全育成を図る。										
	対象	市内中学校の生徒									対象数	4,083人
	令和元年度の事業内容	第37回小平市中学校生徒意見発表会の開催（令和2年1月8日（水）、ルネこだいら大ホール）運営委員会を事前に2回、事後に1回開催している。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	1,046	1,042	1,056	① 発表会 実施回数	目標値	1	1	1	達成		
	経費	事業費	72	69		66	実績値	1	1		1	
		人件費	974	973	990	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,046	1,042	1,056	効率性 変わらず	
その他		0	0	0	増減率		—	-0.4%	1.4%			
一般財源		1,046	1,042	1,056	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.13	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00						

8	事務事業コード	100921	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	姉妹都市小平町との少年少女交歓交流事業 *メイン(サブ施策はNo.4)				
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和54年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	参加者が親睦と両市町の理解を深め見聞を広めて、郷土社会の発展に寄与することを目指す。										
	対象	小平市及び小平町在住の小学5・6年生、中学1年生									対象数	3,430人
	令和元年度の事業内容	令和元年8月5日（月）～8月9日（金）に小平市20人・小平町18人の参加者が、小平町において交流。化石発掘・漁業体験、旧花田家番屋見学、陶芸体験・海洋スポーツ体験などグループ活動等を実施した。また、事業日以外に事前研修2回・事後研修1回を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	2,926	3,860	2,927	① 事業実施 日数	目標値	8	7	8	達成		
	経費	事業費	1,203	1,614		1,176	実績値	8	7		8	
		人件費	1,723	2,246	1,751	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	366	551	366	効率性 上がった	
その他		0	230	0	増減率		—	50.8%	-33.6%			
一般財源		2,926	3,630	2,927	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.23	0.00	0.30	0.00	0.23	0.00						

9	事務事業コード	100922-1	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	青少年健全育成団体支援事業〔子ども会育成〕				
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和37年度		[実施の形態]	補助	[実施の根拠]	市要綱等	[主体の多様性]	市のみ実施
	目的	子ども会相互の交流促進と年間を通じた活動の定着を促して、会の活性化を図る。										
	対象	子ども会育成者連絡協議会加入子ども会									対象数	43団体
	令和元年度の事業内容	・小平市子ども会育成者連絡協議会への補助金交付440,000円 ・子ども会役員研修会（レクリエーション講習会、子育て支援講演会）										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	1,245	1,240	1,253	① 講習会、講 演会実施数	目標値	2	2	2	達成		
	経費	事業費	496	492		491	実績値	2	2		2	
		人件費	749	749	762	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	* 435	* 433	* 436	効率性 変わらず	
その他		0	0	0	増減率		—	-0.6%	0.7%			
一般財源		1,245	1,240	1,253	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

事務事業評価票

10	事務事業コード	100922-2	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	青少年健全育成団体支援事業〔吹奏楽団育成〕 *メイン(サブ施策はNo.4)			
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和62年度		〔実施の形態〕	補助 〔実施の根拠〕 市要綱等 〔主体の多様性〕 市のみ実施			
	目的	小平青少年吹奏楽団の活動を充実・活発化することにより、青少年の健全育成を図る。									
	対象	小平青少年吹奏楽団						対象数	1団体		
	令和元年度の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 小平青少年吹奏楽団への補助金交付490,000円 小平青少年吹奏楽団への楽器の貸与 									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	650	640	642	① 楽団団員数	目標値	40	40	40	達成	
	経費	事業費	500	490		490	実績値	30	30		40
		人件費	150	150	152	(単位) 人	達成率	75.0%	75.0%	100.0%	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	22	21	16	効率性 上がった
その他		0	0	0	増減率		—	-1.6%	-24.7%		
	一般財源	650	640	642	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00					

11	事務事業コード	100923	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	青少年リーダー養成事業			
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和60年度		〔実施の形態〕	直営 〔実施の根拠〕 その他 〔主体の多様性〕 民間でも実施			
	目的	地域の活動に自ら進んで参加する資質や技術の向上を目指す。									
	対象	市内在住の小学5年生～高校3年生						対象数	13,488人		
	令和元年度の事業内容	青少年委員の企画・運営、指導により、ジュニアリーダー（小学5・6年生）8回、シニアリーダー（中・高校生）7回の講座（キャンプやうどん作り実習等）を行った（新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉講式を中止）。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	3,454	3,475	3,500	① 講座実施回数	目標値	13	13	12	おおむね達成	
	経費	事業費	1,056	1,079		1,064	実績値	13	13		11
		人件費	2,397	2,396	2,437	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	91.7%	
	財源	国都支出金	0	0	163	② 単位あたりコスト	千円	266	267	318	効率性 下がった
その他		0	0	0	増減率		—	0.6%	19.1%		
	一般財源	3,454	3,475	3,337	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.32	0.00	0.32	0.00	0.32	0.00					

12	事務事業コード	100924	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	子どもの権利条約普及推進事業			
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成7年度		〔実施の形態〕	直営 〔実施の根拠〕 その他 〔主体の多様性〕 国・都でも実施			
	目的	啓発を図り、子どもが心身ともに健康に成長できる社会環境づくりを考える契機を提供する。									
	対象	市民						対象数	194,941人		
	令和元年度の事業内容	公募による企画委員がイベント内容を企画・運営した。二葉むさしが丘学園の青空まつり及び友・遊どもまつりにて「出前講座」を各1回、「DVD上映会」及び「講演会」を各1回実施した。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	660	656	669	① イベント実施数	目標値	2	2	2	達成	
	経費	事業費	61	57		60	実績値	4	4		4
		人件費	599	599	609	(単位) 回	達成率	200.0%	200.0%	200.0%	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたりコスト	千円	* 90	* 89	* 91	効率性 変わらず
その他		0	0	0	増減率		—	-1.0%	2.1%		
	一般財源	660	656	669	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00					

事 務 事 業 評 価 票

13	事務事業コード	100925	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	小平よさこいスクールダンスフェスティバル事業					
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成18年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 民間でも実施			
	目的	誰でも楽しめる踊りを通して世代を越えたふれあいの輪を広げ、地域に若い力の活躍の場をつくる。											
	対象	小学生から大学生							対象数	32,071人			
	令和元年度の事業内容	市内の小学生及び市内・近隣市の大学生等を対象に学校を通じて参加を呼びかけ、小平よさこいの会等の企画・運営により、「小平よさこいスクールダンスフェスティバル」を令和2年2月9日（日）にルネこだいら大ホールで開催した。21校22チームの969人が出演した。											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	1,357	1,358	1,391	① フェスティバル 実施回数	目標値	1	1	1	達成			
	経費	事業費	315	310		325	実績値	1	1			1	
		人件費	1,041	1,048	1,066	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず		
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	1,357	1,358	1,391			
	その他	0	0	0	増減率		—	0.1%	2.4%				
	一般財源	1,357	1,358	1,391	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.14	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00							

14	事務事業コード	100926	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	放課後子ども教室推進事業					
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成19年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 市のみ実施			
	目的	地域力による放課後等の安全・安心な居場所の提供により、青少年の健全育成、地域力の再生を図る。											
	対象	市内小・中学校区							対象数	27校区			
	令和元年度の事業内容	市内19校の小学校区及び5校の中学校区で地域ボランティア等からなる実行委員会により、放課後子ども教室を実施した。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため教室開催数減少 教室開催数 小学校区3,546回 中学校区513回											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	50,451	49,813	50,333	① 教室開催数	目標値	3,966	4,042	4,115	おおむね達成			
	経費	事業費	38,389	37,759		38,072	実績値	4,181	4,245			4,059	
		人件費	12,062	12,054	12,260	(単位) 回	達成率	105.4%	105.0%	98.6%	効率性 下がった		
	財源	国都支出金	25,740	24,865	25,292	② 単位あたり コスト	千円	12	12	12			
	その他	0	0	0	増減率		—	-2.8%	5.7%				
	一般財源	24,711	24,948	25,041	令和2年度の 予算・事業	縮小	中学校放課後学習教室については、小平地域教育サポート・ネット事業へ移行						
職員・再任用(人)	1.61	0.00	1.61	0.00	1.61	0.00							

15	事務事業コード	100927	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル事業					
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	平成19年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	その他 [主体の多様性] 民間でも実施			
	目的	高校生にダンス発表の場を提供し、自主性の育成や地域貢献の喜びを通し、活気ある地域づくりを進める。											
	対象	多摩北部都市広域行政圏内の高校に通学する高校生							対象数	14,982人			
	令和元年度の事業内容	令和2年2月23日（日）ルネこだいら大ホールで開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。（出演予定 14校24チーム）											
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	1,905	1,900	1,703	① 事業実施 回数	目標値	1	1	1	未達成			
	経費	事業費	481	477		256	実績値	1	1			0	
		人件費	1,423	1,423	1,447	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	0.0%	効率性 —		
	財源	国都支出金	200	245	249	② 単位あたり コスト	千円	1,905	1,900	—			
	その他	0	0	0	増減率		—	-0.3%	—				
	一般財源	1,705	1,655	1,454	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.19	0.00	0.19	0.00	0.19	0.00							

事務事業評価票

16	事務事業コード	100940	会計	一般	予算科目	10-4-3	事業名	学校施設遊び場開放事業				
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和50年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	市条例	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	小学校の校庭を開放し、子どもの安全な遊び場を確保する。										
	対象	小平市に在住する小学生、中学生及び保護者の付き添いがある幼児									対象数	27,296人
	令和元年度の事業内容	小学校19校の校庭を子どもたちの安全な遊び場として開放し、安全管理のため委託監視員を1名配置した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	13,337	13,095	12,840	① 実施校数	目標値	19	19	19	達成		
	経費	事業費	11,838	11,597		11,317	実績値	19	19			19
		人件費	1,498	1,497	1,523	(単位) 校	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	702	689	676		
	その他	0	0	0	増減率		—	-1.8%	-1.9%			
	一般財源	13,337	13,095	12,840	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00						

17	事務事業コード	022325	会計	一般	予算科目	2-1-2	事業名	多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会事業				
	担当課	市民課		事業開始年度	平成6年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	その他	〔主体の多様性〕	市のみ実施
	目的	子どもたちに人権尊重の精神と豊かな人権感覚を身につけてもらう。										
	対象	東京法務局府中支局管内13市の市民									対象数	
	令和元年度の事業内容	令和元年9月14日(土)にルネこだいら中ホールにおいて、第26回子どもたちからの人権メッセージ発表会を開催した。東京法務局府中支局管内13市の代表の児童が、日常生活や学校生活の中で感じた人権に関するメッセージを発表し、来場者が人権について考える契機となった。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)			3,101	① 開催回数	目標値			1	達成		
	経費	事業費		817		実績値			1			
		人件費		2,285	(単位) 回	達成率			100.0%	効率性 —		
	財源	国都支出金		728	② 単位あたり コスト	千円			3,101			
	その他		88	増減率				—	—			
	一般財源		2,285	令和2年度の 予算・事業	廃止		13市が持ち回りで実施する事業のため、令和2年度は小平市では実施しない					
職員・再任用(人)			0.30	0.00								

18	事務事業コード	101302	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	中央公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)				
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和59年度		〔実施の形態〕	直営	〔実施の根拠〕	法(義務なし)	〔主体の多様性〕	国・都でも実施
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。										
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親									対象数	
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(2コース、16回、受講者35人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	63,191	61,835	62,426	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	16	16	16	達成		
	経費	事業費	7,001	5,683		5,313	実績値	16	16			16
		人件費	56,190	56,153	57,113	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 変わらず	
	財源	国都支出金	751	1,115	1,184	② 単位あたり コスト	千円	* 130	* 139	* 137		
	その他	0	179	160	増減率		—	6.9%	-1.5%			
	一般財源	62,440	60,541	61,082	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	7.50	0.00	7.50	0.00	7.50	0.00						

事務事業評価票

19	事務事業コード	101303	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	小川公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和45年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、3回、受講者4人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,472	8,476	8,356	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	4	4	3	達成	
	経費	事業費	980	989		741	実績値	4	4		3
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	99	241	197	② 単位あたり コスト	千円	* 247	* 247	* 327	効率性
その他		0	0	0	増減率		—	-0.1%	32.4%	下がった	
一般財源		8,373	8,235	8,159	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

20	事務事業コード	101304	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	花小金井北公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和49年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、5回、受講者28人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,524	8,515	8,644	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	10	10	5	達成	
	経費	事業費	1,032	1,028		1,029	実績値	10	10		5
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	309	395	370	② 単位あたり コスト	千円	* 110	* 110	* 205	効率性
その他		0	0	0	増減率		—	-0.1%	86.7%	下がった	
一般財源		8,215	8,120	8,274	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

21	事務事業コード	101305	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	上宿公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和51年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(2コース、9回、受講者26人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,543	8,257	8,426	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	10	5	9	達成	
	経費	事業費	1,051	770		811	実績値	10	5		9
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	199	252	298	② 単位あたり コスト	千円	* 110	* 202	* 124	効率性
その他		0	0	0	増減率		—	83.8%	-38.8%	上がった	
一般財源		8,344	8,005	8,128	令和2年度の 予算・事業	維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

事務事業評価票

22	事務事業コード	101306	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	上水南公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和53年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(2コース、9回、受講者35人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,510	8,508	8,307	① 家庭教育 関連講座 開設回数 (単位) 回	目標値	10	6	9	達成	
	経費	事業費	1,018	1,021		692	実績値	10	6		9
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	199	255	120	② 単位あたり コスト	千円	* 110	* 172	* 119	効率性 上がった
その他		0	0	0	増減率		—	56.5%	-30.9%		
一般財源		8,311	8,252	8,187	令和2年度の 予算・事業		維持				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

23	事務事業コード	101307	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	小川西町公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和55年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、3回、受講者13人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したこと等により、2コース(4回)の講座を中止した。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,515	8,500	8,312	① 家庭教育 関連講座 開設回数 (単位) 回	目標値	10	10	7	未達成	
	経費	事業費	1,023	1,013		697	実績値	10	10		3
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	42.9%		
	財源	国都支出金	310	370	194	② 単位あたり コスト	千円	* 112	* 112	* 327	効率性 下がった
その他		0	0	0	増減率		—	-0.1%	192.0%		
一般財源		8,205	8,130	8,118	令和2年度の 予算・事業		維持				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

24	事務事業コード	101308	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	花小金井南公民館運営管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和56年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。									
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親							対象数		
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(2コース、13回、受講者19人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。									
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価
	総コスト(千円)	8,591	8,548	8,424	① 家庭教育 関連講座 開設回数 (単位) 回	目標値	10	14	13	達成	
	経費	事業費	1,099	1,061		809	実績値	10	14		13
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	199	482	261	② 単位あたり コスト	千円	* 110	* 79	* 85	効率性 下がった
その他		0	0	0	増減率		—	-27.9%	7.0%		
一般財源		8,392	8,066	8,163	令和2年度の 予算・事業		維持				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00					

事 務 事 業 評 価 票

25	事務事業コード	101309	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	仲町公民館運営管理事業	*サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和59年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務なし)	[主体の多様性]	国・都でも実施
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。										
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親									対象数	
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、5回、受講者20人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	8,547	8,349	8,603	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	10	13	5	達成		
	経費	事業費	1,055	862		988	実績値	10	13			5
	人件費	7,492	7,487	7,615		(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%			100.0%
	財源	国都支出金	250	187	234	② 単位あたり コスト	千円	* 110	* 89	* 205	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	-18.5%	129.0%	下がった		
一般財源		8,297	8,162	8,369	令和2年度の 予算・事業		維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

26	事務事業コード	101310	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	津田公民館運営管理事業	*サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和62年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務なし)	[主体の多様性]	国・都でも実施
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。										
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親									対象数	
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、4回、受講者12人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	8,581	8,437	8,376	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	10	5	4	達成		
	経費	事業費	1,089	950		761	実績値	10	5			4
	人件費	7,492	7,487	7,615		(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%			100.0%
	財源	国都支出金	166	159	176	② 単位あたり コスト	千円	* 103	* 193	* 239	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	87.1%	24.1%	下がった		
一般財源		8,415	8,278	8,200	令和2年度の 予算・事業		維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

27	事務事業コード	101311	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	大沼公民館運営管理事業	*サブ(メイン施策はNo.11-1)			
	担当課	公民館		事業開始年度	平成12年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠]	法(義務なし)	[主体の多様性]	国・都でも実施
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。										
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親									対象数	
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(2コース、6回、受講者33人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	8,398	8,363	8,643	① 家庭教育 関連講座 開設回数	目標値	10	4	6	達成		
	経費	事業費	906	876		1,028	実績値	10	4			6
	人件費	7,492	7,487	7,615		(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%			100.0%
	財源	国都支出金	259	193	314	② 単位あたり コスト	千円	* 108	* 236	* 174	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	119.2%	-26.0%	上がった		
一般財源		8,139	8,171	8,329	令和2年度の 予算・事業		維持					
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

事 務 事 業 評 価 票

28	事務事業コード	101313	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名			鈴木公民館運営管理事業	*サブ(メイン施策はNo.11-1)						
	担当課	公民館		事業開始年度	平成16年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠]	法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施						
	目的	子育て中の親の学習支援、子育ての孤立化の解消、仲間づくりを支援する。															
	対象	乳幼児・小中学生をもつ親								対象数							
	令和元年度の事業内容	子育て支援に関する講座(1コース、6回、受講者8人)の開設及び自主サークル活動へ移行するための支援・育成を行った。															
	財務内容	H29年度		H30年度		R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度		H30年度		R1年度		評価	
	総コスト(千円)	8,429		8,466		8,690		① 家庭教育 関連講座 開設回数 (単位) 回	目標値	6		10		6		達成	
	経費	事業費	937		979		1,075		実績値	6		10		6			
		人件費	7,492		7,487		7,615		達成率	100.0%		100.0%		100.0%			
	財源	国都支出金	66		172		212		② 単位あたり コスト	千円	* 172		* 107		* 174		効率性 下がった
その他		0		0		0		増減率		-		-37.5%		62.2%			
一般財源		8,363		8,294		8,478		令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00											

施策の概要 (PLAN)				主管課	保育課
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして			関係課	
No. 施策名	10-3 幼児教育				
施策の分野	1 幼児教育の充実	2 保護者の経済的負担の軽減	3	4	5
施策の展開 <長期総合計画P17>	私立幼稚園等に在籍する児童の保護者の負担を軽減し、幼児教育の機会を広く与えるとともに、教育・保育の総合化も視野に入れ、就学前の児童の子育て支援等の振興、充実を図ります。				

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標	①	認定こども園数	目標	園	—	4	4	4	4
			実績	園	4	4	4	4	
			進捗率	%	—	100.0%	100.0%	100.0%	
	②	幼稚園アットホーム事業実施園数	目標	園	—	8	8	9	9
			実績	園	7	8	8	9	
			進捗率	%	—	88.9%	88.9%	100.0%	
	③	市内認定こども園、幼稚園の利用児童数	目標	人	—	2,713	2,674	2,635	2,597
			実績	人	2,801	2,713	2,680	2,652	
			達成率	%	—	100.0%	100.2%	100.6%	
	④		目標						
			実績						
			進捗率						

施策内事業の集計		単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総コスト計		千円	977,988	1,039,112	1,074,367	1,372,535	
事業費		千円	964,698	1,025,626	1,060,142	1,353,498	
人件費		千円	13,289	13,486	14,225	19,038	

施策の成果についての総括 (CHECK)			
成果	目標達成度合い	一定の成果が上がっている	理由
	アットホーム事業実施園が1園増え、保護者の長時間預かりへのニーズに対応できたことから、一定の成果が上がっていると評価しました。 ◆令和元年10月から開始した幼児教育・保育の無償化に対応した補助を行い、私立幼稚園等の在園児童の保護者の負担軽減を図りました。 ◆私立幼稚園協会に対し、経費の一部を補助し、幼児教育の充実及び幼稚園の経営安定化を図りました。 ◆幼稚園アットホーム事業は、令和元年度より1園増となり、多様化する保育需要に対し、保育所的な機能の充実においても一定の成果がありました。 ◆新制度園に対する施設型給付の支給を通じ、円滑な園の運営と、教育・保育の質の向上を図りました。		
課題	◆子ども・子育て支援新制度の各種事業の更なる活用及び認定こども園への移行を検討する園の支援を行うことにより、教育・保育の質と量の確保に努める必要があります。		

施策の方向性 (ACTION)					
事務事業の動向	拡大 3 本	維持 3 本	改善 0 本	縮小 0 本	廃止 1 本
施策の方向性	◆小平市子ども・子育て支援事業計画に基づき、幼児教育のほか、保育や子育て支援等を効果的に実施する環境の拡充を図ります。 ◆幼児教育と保育サービスを一元化した子ども・子育てに係る環境整備の支援をしていきます。 ◆幼稚園アットホーム事業については、より多様な保育サービス、子育て支援の環境づくりに取り組み、今後も事業を行っていきます。 ◆私立幼稚園における幼児教育の一層の充実及び経営安定化をめざし、経費の一部を補助していきます。				

令和元年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和2年度の 動向	施策の 分野
1	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔就園奨励費補助事業〕	100,940	99,798	1,142	廃止	2
2	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔保護者補助事業〕	182,126	179,080	3,046	維持	2
3	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔小平市私立幼稚園協会補助事業〕	43,518	41,233	2,285	維持	1
4	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔幼稚園アットホーム事業補助〕	27,480	26,719	762	維持	1
5	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔施設型給付費〕	701,300	693,685	7,615	拡大	1
6	保育課	私立幼稚園教育充実振興事業〔子育てのための施設等利用給付費〕	317,171	312,983	4,188	拡大	1
7	保育課	* 保育園・幼稚園巡回相談事業				拡大	1
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			1,372,535	1,353,498	19,038		

事 務 事 業 評 価 票

事務事業コード	023301-1	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔就園奨励費補助事業〕					
担当課	保育課		事業開始年度	昭和47年度		〔実施の形態〕	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等		〔主体の多様性〕	市のみ実施
目的	保護者の負担の軽減を図り、児童に幼児教育の機会を広く与える。											
対象	私立幼稚園等に在籍する満3歳から5歳までの小平市在住の児童の保護者										対象数	1,386人
令和元年度の事業内容	園児の保護者に就園奨励費補助金を交付した。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	208,555	207,669	100,940	① 補助 対象者数	目標値	1,500	1,471	1,417	おおむね達成			
経費	事業費	206,682	205,797		99,798	実績値	1,494	1,439		1,386		
	人件費	1,873	1,872	1,142	(単位) 人	達成率	99.6%	97.8%		97.8%		
財源	国都支出金	66,713	68,541	33,263	② 単位あたり コスト	千円	140	144	73	効率性		
	その他	0	0	0		増減率	—	3.4%	-49.5%	上がった		
一般財源	141,842	139,128	67,677	令和2年度の 予算・事業	廃止	幼児教育・保育の無償化による事業終了						
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	0.15	0.00						

事務事業コード	023301-2	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔保護者補助事業〕					
担当課	保育課		事業開始年度	昭和47年度		〔実施の形態〕	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等		〔主体の多様性〕	市のみ実施
目的	保護者の負担の軽減を図り、児童に幼児教育の機会を広く与える。											
対象	私立幼稚園等に在籍する満3歳から5歳までの小平市在住の児童の保護者										対象数	2,780人
令和元年度の事業内容	園児の保護者に保護者補助金を交付した。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	226,986	226,738	182,126	① 補助 対象者数	目標値	2,950	2,894	2,839	おおむね達成			
経費	事業費	225,113	224,866		179,080	実績値	2,936	2,836		2,780		
	人件費	1,873	1,872	3,046	(単位) 人	達成率	99.5%	98.0%		97.9%		
財源	国都支出金	99,886	98,463	87,800	② 単位あたり コスト	千円	77	80	66	効率性		
	その他	0	0	0		増減率	—	3.4%	-18.0%	上がった		
一般財源	127,100	128,275	94,326	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	0.40	0.00						

事務事業コード	023301-3	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔小平市私立幼稚園協会補助事業〕					
担当課	保育課		事業開始年度	昭和52年度		〔実施の形態〕	補助	〔実施の根拠〕	市要綱等		〔主体の多様性〕	市のみ実施
目的	児童に幼児教育の機会を広く与えるとともに、幼児教育の振興と充実を図る。											
対象	小平市私立幼稚園協会										対象数	15園
令和元年度の事業内容	小平市私立幼稚園協会が行う事業に支援と補助を行った。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価		
総コスト(千円)	33,466	36,192	43,518	① 補助対象 幼稚園数	目標値	15	15	15	達成			
経費	事業費	31,219	33,946		41,233	実績値	15	15		15		
	人件費	2,248	2,246	2,285	(単位) 園	達成率	100.0%	100.0%		100.0%		
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	2,231	2,413	2,901	効率性		
	その他	0	0	0		増減率	—	8.1%	20.2%	下がった		
一般財源	33,466	36,192	43,518	令和2年度の 予算・事業	維持							
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00						

事務事業評価票

事務事業コード	023301-4	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔幼稚園アットホーム事業補助〕					
担当課	保育課		事業開始年度	平成12年度		〔実施の形態〕	補助		〔実施の根拠〕	市要綱等〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	児童に幼児教育の機会を広く与えるとともに、幼児教育の振興と充実を図る。											
対象	幼稚園アットホーム事業実施園								対象数	9園		
令和元年度の事業内容	アットホーム事業実施園9園に運営費を補助した。 令和元年度 補助対象者数4,329人											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
総コスト(千円)	21,442	23,089	27,480		① 補助対象 幼稚園数	目標値	8	8	9		達成	
経費	事業費	20,692	26,719			実績値	8	8	9			
	人件費	749	762		(単位)	園	達成率	100.0%	100.0%		効率性 下がった	
財源	国都支出金	0	0		② 単位あたり コスト	千円	2,680	2,886	3,053			
	その他	0	0			増減率	—	7.7%	5.8%			
	一般財源	21,442	27,480		令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00						

事務事業コード	023301-5	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔施設型給付費〕					
担当課	保育課		事業開始年度	平成27年度		〔実施の形態〕	補助		〔実施の根拠〕	法(義務なし)〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	児童に幼児教育の機会を広く与えるとともに、幼児教育の振興と充実を図る。											
対象	子ども・子育て支援新制度に移行した特定教育・保育施設のうちの認定こども園、幼稚園に通う小平市在住の児童								対象数	1,164人		
令和元年度の事業内容	子ども・子育て支援新制度に移行した市内の認定こども園4園、幼稚園2園その他市外の園に通う児童の教育・保育に係る給付を行った。											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
総コスト(千円)	548,663	580,680	701,300		① 対象児童延 べ人数	目標値	1,160	1,160	1,160		達成	
経費	事業費	541,920	693,685			実績値	1,145	1,157	1,166			
	人件費	6,743	7,615		(単位)	人	達成率	98.7%	99.7%		効率性 下がった	
財源	国都支出金	351,969	475,817		② 単位あたり コスト	千円	479	502	601			
	その他	0	0			増減率	—	4.7%	19.8%			
	一般財源	196,694	225,483		令和2年度の 予算・事業	拡大		幼児教育・保育の無償化による増				
職員・再任用(人)	0.90	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

事務事業コード	023301-6	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	私立幼稚園教育充実振興事業〔子育てのための施設等利用給付費〕					
担当課	保育課		事業開始年度	令和元年度		〔実施の形態〕	補助		〔実施の根拠〕	市要綱等〔主体の多様性〕市のみ実施		
目的	保護者の負担の軽減を図り、児童に幼児教育の機会を広く与える。											
対象	私立幼稚園等に在籍する満3歳から5歳までの小平市在住の児童の保護者								対象数	14,507人		
令和元年度の事業内容	園児の保護者に子育てのための施設等利用費を給付した。 令和元年度対象児童延べ人数 保育料11,645人、預かり保育 2,862人											
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度		評価	
総コスト(千円)			317,171		① 対象児童延 べ人数	目標値			15,816		おおむね達成	
経費	事業費		312,983			実績値			14,507			
	人件費		4,188		(単位)	人	達成率		91.7%		効率性 —	
財源	国都支出金		266,861		② 単位あたり コスト	千円			22			
	その他		0			増減率			—			
	一般財源		50,310		令和2年度の 予算・事業	拡大		補助金が通年支払いとなることによる増				
職員・再任用(人)			0.55	0.00								

事務事業評価票

事務事業コード	030704	会計	一般	予算科目	3-4-1	事業名	保育園・幼稚園巡回相談事業 *サブ(メイン施策はNo.8-2)				
担当課	保育課		事業開始年度	平成21年度		[実施の形態]	委託	[実施の根拠]	その他	[主体の多様性]	市のみ実施
目的	発達の気になる児童や保護者を支援する。										
対象	市内保育園及び幼稚園								対象数	60園	
令和元年度の事業内容	市内保育園及び幼稚園に言語聴覚士、臨床発達心理士等が訪問し、発達が気になる児童の観察、保育士・幼稚園教諭・保護者への指導・助言を行った。公立保育園9園、私立保育園（小規模保育事業含む）36園、幼稚園（認定こども園含む）14園が利用した。 令和元年度 相談延べ件数622件										
7	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度		活動指標 活動単位コスト	H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	11,349	11,549	11,762		① 実施園	目標値	57	59	60	おおむね達成
経費	事業費	10,599	10,800	11,000			実績値	55	57	59	
		人件費	749	749	762	(単位) 園	達成率	96.5%	96.6%	98.3%	
財源		国都支出金	4,514	5,057	5,017	② 単位あたり コスト	千円	206	203	199	効率性
		その他	0	0	0		増減率	—	-1.8%	-1.6%	変わらず
	一般財源	6,835	6,492	6,745		令和2年度の 予算・事業	拡大	保育園新設に伴う対象園の増			
	職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00				

施策の概要 (PLAN)			主管課	公民館			
長期総合計画の体系	健康で、はつらつとしたまちをめざして			関係課	政策課、地域学習支援課、図書館		
No. 施策名	11-1 生涯学習の推進						
施策の分野	1 公民館	2 生涯学習支援	3	4	5		
施策の展開 <長期総合計画P17>	市民一人ひとりの生きがいや心の豊かさを求めて、いつでもどこでもあらゆる世代の学習意欲が高まるような機会と場の提供に努めるとともに、その学習成果を活かしていくくみづくりを推進します。また、公民館、図書館、大学、民間企業・団体など、さまざまな施設との連携を図り、総合的な生涯学習支援ネットワークの形成に努めます。						

施策の成果指標と実績 (DO)									
			単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
成果指標	①	各種講座受講率 (受講者/開設時定員)	目標	%	—	95	95	95	95
			実績	%	89	92	90	94	
			達成率	%	—	96.8%	94.7%	98.9%	
	②	公民館利用者数 (まつり参加人数含む)	目標	人	—	520,000	520,000	520,000	250,000
			実績	人	522,925	499,807	495,669	431,167	
			達成率	%	—	96.1%	95.3%	82.9%	
	③	公民館主催講座から 発生したサークル数	目標	団体	—	20	20	20	3
			実績	団体	14	18	20	17	
			達成率	%	—	90.0%	100.0%	85.0%	
	④	公民館事業企画委員 会実施回数	目標	回	—	70	70	70	39
			実績	回	17	46	76	71	
			達成率	%	—	65.7%	108.6%	101.4%	

施策内事業の集計		単位	基準年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総コスト計		千円	471,309	455,865	450,749	465,077	
事業費		千円	306,151	288,419	283,415	294,881	
人件費		千円	165,158	167,446	167,334	170,195	

施策の成果についての総括 (CHECK)				
成果	目標達成度合い	一部の成果が上 がっている	理由	各種講座受講率が上昇したこと、公民館事業企画委員会実施回数は目標を達成したことから一部の成果が上がっていると評価しました。
	◆各種講座受講率は、前年度に比べ、4ポイント増となりました。 ◆公民館利用者数は、前年度に比べ、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の影響もあり、約6万4千人の減となりました。 ◆公民館主催講座終了後にサークル化した数は、前年度に比べ、3団体の減となりました。 ◆中央公民館及び分館において、地域のリーダーなどの社会資源との継続的なつながりと、地域住民の意向を適切に反映した公民館運営を行うために設置している公民館事業企画委員会において、次年度実施講座案の作成を完了しました。 ◆多摩六都科学館の入館者数は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の影響により、前年度に比べ、7.6%減となりましたが、平成25年度以降継続して20万人を上回っています。			
課題	◆講座や講演会など、様々な学習機会の提供及び学習環境の整備、充実を推進し、学習成果を地域への還元につなげる取組を一層強化する必要があります。 ◆社会教育施設としての公民館の役割を明確化するため、今まで以上に地域のコミュニティづくりの拠点としての役割を担う必要があります。			

施策の方向性 (ACTION)										
事務事業の動向	拡大	1 本	維持	17 本	改善	0 本	縮小	0 本	廃止	0 本
施策の方向性	◆公民館を学習施設としてだけでなく、市民との協働の拠点、地域のコミュニティづくりの拠点として機能させるため、市民が事業の企画に参画する「公民館事業企画委員会」の円滑な運営を行います。 ◆なかまちテラスにおいて、図書館と公民館との複合施設としての相乗効果を活かし、より一層地域住民との連携を深めた施設を目指します。また、生涯学習の推進と地域の活性化を促進するために、なかまちテラスを中心とした地域の協働の場・ネットワークとなる「なかまちテラスLINKS」を運営していきます。 ◆中央公民館及び小川西町公民館については、他の公共施設等との複合化による機能の向上を図るとともに、これまでの地域との関係を生かしながら、地域の新しい拠点施設として更新に向けた検討をしていきます。 ◆新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館等に伴い、公民館利用者数、サークル数、事業企画委員会実施回数を見直し、成果指標の令和2年度目標値を修正しています。									

令和元年度事務事業評価結果一覧

「*」印は、この施策が“サブ施策”となっている事業(この施策に2次的に関与している事業)

番号	担当課	事業名	総コスト (千円)	事業費 (千円)	人件費 (千円)	令和2年度 の動向	施策の 分野
1	公民館	公民館共通管理事業	210,232	179,772	30,460	維持	1
2	公民館	中央公民館運営管理事業	62,426	5,313	57,113	維持	1
3	公民館	小川公民館運営管理事業	8,356	741	7,615	維持	1
4	公民館	花小金井北公民館運営管理事業	8,644	1,029	7,615	維持	1
5	公民館	上宿公民館運営管理事業	8,426	811	7,615	維持	1
6	公民館	上水南公民館運営管理事業	8,307	692	7,615	維持	1
7	公民館	小川西町公民館運営管理事業	8,312	697	7,615	維持	1
8	公民館	花小金井南公民館運営管理事業	8,424	809	7,615	維持	1
9	公民館	仲町公民館運営管理事業	8,603	988	7,615	維持	1
10	公民館	津田公民館運営管理事業	8,376	761	7,615	維持	1
11	公民館	大沼公民館運営管理事業	8,643	1,028	7,615	維持	1
12	公民館	鈴木公民館運営管理事業	8,690	1,075	7,615	維持	1
13	公民館	視聴覚教育事業	4,014	206	3,808	維持	2
14	政策課	多摩六都科学館組合事業	98,384	97,622	762	拡大	2
15	地域学習支援課	地域学習支援課及び社会教育委員の会議の運営事業	5,241	3,337	1,904	維持	2
16	図書館	* 仲町図書館・公民館施設管理事業				維持	1
17	図書館	* 津田図書館・公民館施設管理事業				維持	1
18	図書館	* 大沼図書館・公民館施設管理事業				維持	1
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
合計			465,077	294,881	170,195		

11-1 生涯学習の推進

事務事業評価票

事務事業コード	101301	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	公民館共通管理事業	*メイン(サブ施策はNo.1)		
担当課	公民館		事業開始年度	昭和24年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施		
目的	学習環境の整備・充実を図り、学習活動や地域活動の活性化につながる機会を提供する。									
対象	市民団体及び市外団体等							対象数		
令和元年度の事業内容	公民館全11館(中央館1館、分館10館)の定例業務として、機器等の保守・点検、施設等の維持管理、施設修繕または改良・改修工事等の実施により、安全・安心及び快適に利用できるよう施設環境を整備したほか、部屋の貸出を行った。令和元年度の利用団体数は3,412団体、利用者数は431,167人であった。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	207,789	203,308	210,232	① 開館日数	目標値	308	314	314	おおむね達成	
経費	事業費	177,821	173,360		179,772	実績値	308	314		
費	人件費	29,968	29,948	30,460	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	91.7%	効率性 下がった
財源	国都支出金	5,070	4,178	4,145	② 単位あたり コスト	千円	675	647	730	
	その他	10,525	3,731	2,961		増減率	—	-4.0%	12.7%	
	一般財源	192,194	195,399	203,126	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00				

事務事業コード	101302	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	中央公民館運営管理事業	*メイン(サブ施策はNo.10-2)		
担当課	公民館		事業開始年度	昭和59年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施		
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。									
対象	市内在住・在勤・在学者							対象数		
令和元年度の事業内容	定期講座(22コース、161回、受講者494人)、市民学習奨励学級(4コース、20回、受講者87人)、講演会等(5回、参加者190人)、音楽会(2回、参加者1,915人)、映画会(25回、参加者317人)、中央公民館サークルフェア(1回、参加者1,982人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、こだいらオール公民館まつりをはじめ一部の講座・イベントを中止した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	63,191	61,835	62,426	① 定期講座 開設回数	目標値	199	181	168	おおむね達成	
経費	事業費	7,001	5,683		5,313	実績値	199	181		
費	人件費	56,190	56,153	57,113	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	95.8%	効率性 下がった
財源	国都支出金	751	1,115	1,184	② 単位あたり コスト	千円	318	342	388	
	その他	0	179	160		増減率	—	7.6%	13.5%	
	一般財源	62,440	60,541	61,082	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	7.50	0.00	7.50	0.00	7.50	0.00				

事務事業コード	101303	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	小川公民館運営管理事業	*メイン(サブ施策はNo.10-2)		
担当課	公民館		事業開始年度	昭和45年度		[実施の形態]	直営	[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施		
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。									
対象	市内在住・在勤・在学者							対象数		
令和元年度の事業内容	定期講座(9コース、33回、受講者115人)、講演会等(2回、参加者205人)、映画会(2回、参加者186人)、公民館まつり(1回、参加者969人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	8,472	8,476	8,356	① 定期講座 開設回数	目標値	39	39	38	おおむね達成	
経費	事業費	980	989		741	実績値	39	39		
費	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	86.8%	効率性 下がった
財源	国都支出金	99	241	197	② 単位あたり コスト	千円	217	217	253	
	その他	0	0	0		増減率	—	0.1%	16.5%	
	一般財源	8,373	8,235	8,159	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00				

事務事業評価票

事務事業コード	101304	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	花小金井北公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)						
担当課	公民館		事業開始年度	昭和49年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施				
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。												
対象	市内在住・在勤・在学者							対象数					
令和元年度の事業内容	定期講座(9コース、42回、受講者170人)、講演会等(1回、参加者72人)、映画会(6回、参加者581人)、公民館まつり(1回、752人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部のイベントを中止した。												
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
総コスト(千円)	8,524	8,515	8,644	① 定期講座 開設回数	目標値	46	48	42	達成				
経費	事業費	1,032	1,028		1,029	実績値	46	48		42			
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
財源	国都支出金	309	395	370	② 単位あたり コスト	千円	185	177	206	効率性 下がった			
	その他	0	0	0		増減率	—	-4.3%	16.0%				
一般財源	8,215	8,120	8,274	令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00							

事務事業コード	101305	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	上宿公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)						
担当課	公民館		事業開始年度	昭和51年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施				
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。												
対象	市内在住・在勤・在学者							対象数					
令和元年度の事業内容	定期講座(12コース、41回、受講者205人)、講演会等(1回、参加者81人)、映画会(6回、参加者477人)、公民館まつり(1回、参加者1,767人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。												
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
総コスト(千円)	8,543	8,257	8,426	① 定期講座 開設回数	目標値	46	37	43	おおむね達成				
経費	事業費	1,051	770		811	実績値	46	37		41			
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	95.3%				
財源	国都支出金	199	252	298	② 単位あたり コスト	千円	186	223	206	効率性 上がった			
	その他	0	0	0		増減率	—	20.2%	-7.9%				
一般財源	8,344	8,005	8,128	令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00							

事務事業コード	101306	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	上水南公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)						
担当課	公民館		事業開始年度	昭和53年度		[実施の形態]	直営		[実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施				
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。												
対象	市内在住・在勤・在学者							対象数					
令和元年度の事業内容	定期講座(9コース、31回、受講者139人)、講演会等(1回、参加者60人)、映画会(6回、参加者546人)、公民館まつり(1回、参加者1,127人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。												
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価			
総コスト(千円)	8,510	8,508	8,307	① 定期講座 開設回数	目標値	46	39	35	おおむね達成				
経費	事業費	1,018	1,021		692	実績値	46	39		31			
	人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	88.6%				
財源	国都支出金	199	255	120	② 単位あたり コスト	千円	185	218	268	効率性 下がった			
	その他	0	0	0		増減率	—	17.9%	22.8%				
一般財源	8,311	8,252	8,187	令和2年度の 予算・事業	維持								
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00							

事務事業評価票

事務事業コード	101307	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	小川西町公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)			
担当課	公民館		事業開始年度	昭和55年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。									
対象	市内在住・在勤・在学者						対象数			
令和元年度の事業内容	定期講座(11コース、31回、受講者177人)、講演会等(1回、参加者110人)、映画会(6回、参加者537人)、公民館まつり(1回、参加者971人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したこと等により、一部の講座・イベントを中止した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	8,515	8,500	8,312	① 定期講座 開設回数		目標値	47	50	42	
経費	事業費	1,023	1,013	697	(単位) 回	実績値	47	50	31	
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	73.8%	遅れている
財源	国都支出金	310	370	194	② 単位あたり コスト	千円	181	170	268	
	その他	0	0	0		増減率	—	-6.2%	57.7%	効率性 下がった
	一般財源	8,205	8,130	8,118		令和2年度の 予算・事業	維持			
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00				

事務事業コード	101308	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	花小金井南公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)			
担当課	公民館		事業開始年度	昭和56年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。									
対象	市内在住・在勤・在学者						対象数			
令和元年度の事業内容	定期講座(10コース、36回、受講者135人)、講演会等(1回、参加者131人)、映画会(5回、参加者307人)、公民館まつり(1回、参加者2,796人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	8,591	8,548	8,424	① 定期講座 開設回数		目標値	46	48	42	
経費	事業費	1,099	1,061	809	(単位) 回	実績値	46	48	36	
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	85.7%	おおむね達成
財源	国都支出金	199	482	261	② 単位あたり コスト	千円	187	178	234	
	その他	0	0	0		増減率	—	-4.6%	31.4%	効率性 下がった
	一般財源	8,392	8,066	8,163		令和2年度の 予算・事業	維持			
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00				

事務事業コード	101309	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	仲町公民館運営管理事業 *メイン(サブ施策はNo.10-2)			
担当課	公民館		事業開始年度	昭和59年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施			
目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。									
対象	市内在住・在勤・在学者						対象数			
令和元年度の事業内容	定期講座(14コース、42回、受講者274人)、講演会等(1回、参加者88人)、映画会(5回、参加者384人)、なかまちテラスまつり(1回、参加者3,062人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	8,547	8,349	8,603	① 定期講座 開設回数		目標値	50	40	43	
経費	事業費	1,055	862	988	(単位) 回	実績値	50	40	42	
	人件費	7,492	7,487	7,615		達成率	100.0%	100.0%	97.7%	おおむね達成
財源	国都支出金	250	187	234	② 単位あたり コスト	千円	171	209	205	
	その他	0	0	0		増減率	—	22.1%	-1.9%	効率性 変わらず
	一般財源	8,297	8,162	8,369		令和2年度の 予算・事業	維持			
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00				

事務事業評価票

10	事務事業コード	101310	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	津田公民館運営管理事業	*メイン(サブ施策はNo.10-2)			
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和62年度		[実施の形態]	直営	【実施の根拠】法(義務なし)【主体の多様性】国・都でも実施			
	目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。										
	対象	市内在住・在勤・在学者							対象数			
	令和元年度の事業内容	定期講座(10コース、39回、受講者175人)、講演会等(1回、参加者126人)、映画会(3回、参加者221人)、公民館まつり(1回、参加者1,251人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部のイベントを中止した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	8,581	8,437	8,376	① 定期講座 開設回数	目標値	47	46	39	達成		
	経費	事業費	1,089	950		761	実績値	47	46		39	
		人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	166	159	176	② 単位あたり コスト	千円	183	183	215	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	0.5%	17.1%	下がった		
一般財源		8,415	8,278	8,200	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

11	事務事業コード	101311	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	大沼公民館運営管理事業	*メイン(サブ施策はNo.10-2)			
	担当課	公民館		事業開始年度	平成12年度		[実施の形態]	直営	【実施の根拠】法(義務なし)【主体の多様性】国・都でも実施			
	目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。										
	対象	市内在住・在勤・在学者							対象数			
	令和元年度の事業内容	定期講座(12コース、44回、受講者175人)、講演会等(1回、参加者45人)、映画会(6回、参加者478人)、公民館まつり(1回、参加者1,402人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部のイベントを中止した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	8,398	8,363	8,643	① 定期講座 開設回数	目標値	52	46	44	達成		
	経費	事業費	906	876		1,028	実績値	52	46		44	
		人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
	財源	国都支出金	259	193	314	② 単位あたり コスト	千円	162	182	196	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	12.6%	8.0%	下がった		
一般財源		8,139	8,171	8,329	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

12	事務事業コード	101313	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	鈴木公民館運営管理事業	*メイン(サブ施策はNo.10-2)			
	担当課	公民館		事業開始年度	平成16年度		[実施の形態]	直営	【実施の根拠】法(義務なし)【主体の多様性】国・都でも実施			
	目的	市民への多種多様な学習機会を提供するとともに、地域のコミュニティづくりを支援する。										
	対象	市内在住・在勤・在学者							対象数			
	令和元年度の事業内容	定期講座(12コース、51回、受講者1,095人)、講演会等(1回、参加者98人)、映画会(3回、参加者108人)、公民館まつり(1回、参加者1,548人)の開催及びサークル活動の支援・育成を行った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館したことにより、一部の講座・イベントを中止した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価		
	総コスト(千円)	8,429	8,466	8,690	① 定期講座 開設回数	目標値	63	49	54	おおむね達成		
	経費	事業費	937	979		1,075	実績値	63	49		51	
		人件費	7,492	7,487	7,615	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	94.4%		
	財源	国都支出金	66	172	212	② 単位あたり コスト	千円	134	173	170	効率性	
その他		0	0	0	増減率		—	29.1%	-1.4%	変わらず		
一般財源		8,363	8,294	8,478	令和2年度の 予算・事業	維持						
職員・再任用(人)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00						

11-1 生涯学習の推進

事務事業評価票

13	事務事業コード	101314	会計	一般	予算科目	10-4-5	事業名	視聴覚教育事業				
	担当課	公民館		事業開始年度	昭和59年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 国・都でも実施				
	目的	視聴覚機材の適正な活用により、視聴覚教育の振興を図る。										
	対象	市内在住・在勤・在学者							対象数			
	令和元年度の事業内容	16ミリ発声映写機・プロジェクターなどの34台の視聴覚機材を管理し、660件貸出した。また、16ミリフィルム・ビデオテープ・スライドフィルム・BD・DVD574本の視聴覚ライブラリーを管理し、6件貸出した。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	3,952	3,983	4,014	① 視聴覚機材 貸出件数			目標値	497	810	660	達成
	経費	事業費	206	239				206	実績値	497	810	
	費	人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 回	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト			千円	8		5
	財源	その他	0	0	0				増減率	—	-38.2%	23.7%
	財源	一般財源	3,952	3,983	4,014	令和2年度の 予算・事業	維持					
	職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00					

14	事務事業コード	020108	会計	一般	予算科目	2-1-13	事業名	多摩六都科学館組合事業				
	担当課	政策課		事業開始年度	平成2年度		[実施の形態]	その他 [実施の根拠] その他 [主体の多様性] 民間でも実施				
	目的	多摩北部都市広域行政圏内の市民の科学への関心の向上を図る。										
	対象	多摩北部都市広域行政圏内の市民							対象数 737,990人			
	令和元年度の事業内容	多摩北部都市広域行政圏を構成する小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市で共同設置した多摩六都科学館を運営するため、負担金を支出した。令和元年度の入館者数は、225,867人。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は臨時休館とした。										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	91,043	91,043	98,384	① 開館日数			目標値	300	300	300	おおむね達成
	経費	事業費	90,294	90,294				97,622	実績値	300	300	
	費	人件費	749	749	762	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	89.7%	効率性 下がった	
	財源	国都支出金	2,200	2,553	2,152	② 単位あたり コスト			千円	303		303
	財源	その他	0	0	0				増減率	—	0.0%	20.5%
	財源	一般財源	88,843	88,490	96,232	令和2年度の 予算・事業	拡大		消費税増税による指定管理料の増額に伴い、組合構成市負担金が増加するため。			
	職員・再任用(人)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00					

15	事務事業コード	100901	会計	一般	予算科目	10-4-1	事業名	地域学習支援課及び社会教育委員の会議の運営事業				
	担当課	地域学習支援課		事業開始年度	昭和35年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施				
	目的	社会教育委員による教育委員会に対する助言・研究調査などを通して、社会教育行政の向上に資する。										
	対象	社会教育委員							対象数 9人			
	令和元年度の事業内容	・社会教育委員の会議の運営：定例会6回、研修会等7回 自主研究テーマ「人生100年時代を見据えた小平市社会教育委員の在り方」 ・非核平和学習事業の実施：小・中学生広島平和学習（参加者10人）、原爆写真パネル展示（参加者403人）、被爆体験者の講演と広島平和学習参加者報告（参加者56人）										
	財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト			H29年度	H30年度	R1年度	評価	
	総コスト(千円)	4,781	6,162	5,241	① 会議等日数			目標値	15	15	15	おおむね達成
	経費	事業費	2,908	4,290				3,337	実績値	13	13	
	費	人件費	1,873	1,872	1,904	(単位) 日	達成率	86.7%	86.7%	86.7%	効率性 変わらず	
	財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト			千円	* 188		* 203
	財源	その他	235	228	279				増減率	—	8.1%	-3.0%
	財源	一般財源	4,546	5,934	4,962	令和2年度の 予算・事業	維持					
	職員・再任用(人)	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00					

事務事業評価票

事務事業コード	101510	会計	一般	予算科目	10-4-6	事業名	仲町図書館・公民館施設管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-2)			
担当課	図書館		事業開始年度	平成27年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施			
目的	なかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)の施設を適正に管理する。									
対象	なかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)						対象数	1館		
令和元年度の事業内容	複合施設であるなかまちテラス(仲町公民館・仲町図書館)の維持管理のため、保守点検、建物警備等を行い、市民が安全に安心して利用できる施設の提供を図った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	25,008	26,472	26,075	① 年間開館 日数	目標値	345	345	346	おおむね達成	
経費	事業費	21,262	22,728		22,267	実績値	345	345		316
費	人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	91.3%	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	72	77	83	効率性
	その他	199	199	192		増減率	—	5.9%	7.5%	下がった
	一般財源	24,809	26,273	25,883	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00				

事務事業コード	101522	会計	一般	予算科目	10-4-6	事業名	津田図書館・公民館施設管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-2)			
担当課	図書館		事業開始年度	昭和62年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施			
目的	津田図書館・津田公民館の施設を適正に管理する。									
対象	津田図書館・津田公民館						対象数	1館		
令和元年度の事業内容	津田図書館、津田公民館共用施設等の維持管理のため、保守点検、建物警備等を行い、市民が安全に安心して利用できる施設の提供を図った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	14,905	14,802	15,153	① 年間開館 日数	目標値	356	357	358	おおむね達成	
経費	事業費	12,657	12,556		12,869	実績値	356	357		327
費	人件費	2,248	2,246	2,285	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	91.3%	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	42	41	46	効率性
	その他	0	0	0		増減率	—	-1.0%	11.8%	下がった
	一般財源	14,905	14,802	15,153	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00				

事務事業コード	101526	会計	一般	予算科目	10-4-6	事業名	大沼図書館・公民館施設管理事業 *サブ(メイン施策はNo.11-2)			
担当課	図書館		事業開始年度	平成12年度		[実施の形態]	直営 [実施の根拠] 法(義務なし) [主体の多様性] 市のみ実施			
目的	大沼図書館・大沼公民館の施設を適正に管理する。									
対象	大沼図書館・大沼公民館						対象数	1館		
令和元年度の事業内容	大沼図書館、大沼公民館共用施設等の維持管理のため、保守点検、建物警備等を行い、市民が安全に安心して利用できる施設の提供を図った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から臨時休館した。									
財務内容	H29年度	H30年度	R1年度	活動指標 活動単位コスト		H29年度	H30年度	R1年度	評価	
総コスト(千円)	18,432	17,432	19,250	① 年間開館 日数	目標値	356	357	358	おおむね達成	
経費	事業費	14,686	13,689		15,442	実績値	356	357		327
費	人件費	3,746	3,744	3,808	(単位) 日	達成率	100.0%	100.0%	91.3%	
財源	国都支出金	0	0	0	② 単位あたり コスト	千円	52	49	59	効率性
	その他	0	0	0		増減率	—	-5.7%	20.6%	下がった
	一般財源	18,432	17,432	19,250	令和2年度の 予算・事業	維持				
職員・再任用(人)	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00				